



Adaptive Server® Anywhere SNMP Extension Agent ユーザーズ・ガイド

パート番号 : DC00204-01-0902-01

改訂 : 2005 年 3 月

版權

Copyright © 2005 iAnywhere Solutions, Inc., Sybase, Inc. All rights reserved.

ここに記載されている内容を iAnywhere Solutions, Inc.、Sybase, Inc. またはその関連会社の書面による事前許可を得ずに電子的、機械的、手作業、光学的、またはその他のいかなる手段によっても複製、転載、翻訳することを禁じます。

Sybase、SYBASE のロゴ、Adaptive Server、AnswerBase、Anywhere、EIP、Embedded SQL、Enterprise Connect、Enterprise Portal、GainMomentum、iAnywhere、jConnect MASS DEPLOYMENT、Netimpact、ObjectConnect、ObjectCycle、OmniConnect、Open ClientConnect、Open ServerConnect、PowerBuilder、PowerDynamo、Powersoft、Quickstart Datamart、Replication Agent、Replication Driver、SQL Anywhere、SQL Central、SQL Remote、Support Plus、SWAT、Sybase IQ、Sybase System 11、Sybase WAREHOUSE、SyBooks、XA-Library は米国法人 Sybase, Inc. の登録商標です。Backup Server、Client-Library、jConnect for JDBC、MainframeConnect、Net-Gateway、Net-Library、Open Client、Open Client/Server、S-Designor、SQL Advantage、SQL Debug、SQL Server、SQL Server Manager、Sybase Central、Watcom、Web.SQL、XP Server は米国法人 Sybase, Inc. の商標です。

ここに記載されている上記以外の社名および製品名は、各社の商標または登録商標場合があります。

目次

	はじめに	v
	SQL Anywhere Studio のマニュアル	vi
	表記の規則	x
	Adaptive Server Anywhere サンプル・データベース	xiii
	詳細情報の検索／フィードバックの提供	xiv
1	Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent	3
	Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent の概要	4
	SNMP の概要	6
	Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent の使用	12
2	Adaptive Server Anywhere MIB リファレンス	31
	Adaptive Server Anywhere MIB	32
3	RDBMS MIB リファレンス	51
	RDBMS MIB	52
	索引	59

はじめに

このマニュアルの内容 このマニュアルでは、Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent の実行と設定について説明しています。

対象読者 このマニュアルは、Windows 2000、Windows XP、または Windows Server 2003 (32 ビット・バージョン) で Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent を使用する Adaptive Server Anywhere ユーザを対象としています。他のマニュアルと一緒に使用するよう構成されています。

SQL Anywhere Studio のマニュアル

このマニュアルは、SQL Anywhere のマニュアル・セットの一部です。この項では、マニュアル・セットに含まれる各マニュアルと使用方法について説明します。

SQL Anywhere Studio のマニュアル

SQL Anywhere Studio のマニュアルは、各マニュアルを 1 つの大きなヘルプ・ファイルにまとめたオンライン形式、マニュアル別の PDF ファイル、および有料の製本版マニュアルで提供されます。SQL Anywhere Studio のマニュアルは、次の分冊マニュアルで構成されています。

- **『SQL Anywhere Studio の紹介』** このマニュアルでは、SQL Anywhere Studio のデータベース管理と同期テクノロジーの概要について説明します。また、SQL Anywhere Studio を構成する各部分について説明するチュートリアルも含まれています。
- **『SQL Anywhere Studio 新機能ガイド』** このマニュアルは、SQL Anywhere Studio のこれまでのリリースのユーザを対象としています。ここでは、製品の今回のリリースと以前のリリースで導入された新機能をリストし、アップグレード手順を説明しています。
- **『Adaptive Server Anywhere データベース管理ガイド』** このマニュアルでは、データベースおよびデータベース・サーバの実行、管理、設定について説明しています。
- **『Adaptive Server Anywhere SQL ユーザーズ・ガイド』** このマニュアルでは、データベースの設計と作成の方法、データのインポート・エクスポート・変更の方法、データの検索方法、ストアド・プロシージャとトリガの構築方法について説明します。
- **『Adaptive Server Anywhere SQL リファレンス・マニュアル』** このマニュアルは、Adaptive Server Anywhere で使用する SQL 言語の完全なリファレンスです。また、Adaptive Server Anywhere のシステム・テーブルとシステム・プロシージャについても説明しています。
- **『Adaptive Server Anywhere プログラミング・ガイド』** このマニュアルでは、C、C++、Java プログラミング言語を使用してデータベース・アプリケーションを構築、配備する方法について

て説明します。Visual Basic や PowerBuilder などのツールのユーザは、それらのツールのプログラミング・インタフェースを使用できます。また、Adaptive Server Anywhere ADO.NET データ・プロバイダについても説明します。

- **『Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent ユーザーズ・ガイド』** このマニュアルでは、Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent を SNMP 管理アプリケーションとともに使用できるように設定して、Adaptive Server Anywhere データベースを管理できるようにする方法を説明します。
- **『Adaptive Server Anywhere エラー・メッセージ』** このマニュアルでは、Adaptive Server Anywhere エラー・メッセージの完全なリストを、その診断情報とともに説明します。
- **『SQL Anywhere Studio セキュリティ・ガイド』** このマニュアルでは、Adaptive Server Anywhere データベースのセキュリティ機能について説明します。Adaptive Server Anywhere 7.0 は、米国政府から TCSEC (Trusted Computer System Evaluation Criteria) の C2 セキュリティ評価を授与されています。このマニュアルには、Adaptive Server Anywhere の現在のバージョンを、C2 基準を満たした環境と同等の方法で実行することを望んでいるユーザにとって役に立つ情報が含まれています。
- **『Mobile Link 管理ガイド』** このマニュアルでは、モバイル・コンピューティング用の Mobile Link データ同期システムについてあらゆる角度から説明します。このシステムによって、Oracle、Sybase、Microsoft、IBM の単一データベースと、Adaptive Server Anywhere や Ultra Light の複数データベースの間でのデータ共有が可能になります。
- **『Mobile Link クライアント』** このマニュアルでは、Adaptive Server Anywhere リモート・データベースと Ultra Light リモート・データベースの設定を行い、これらを同期させる方法について説明します。
- **『Mobile Link サーバ起動同期ユーザーズ・ガイド』** このマニュアルでは、Mobile Link のサーバによって開始される同期について説明します。サーバによって開始される同期とは、統合データベースから同期の開始を可能にする Mobile Link の機能です。

- **『Mobile Link チュートリアル』** このマニュアルには、Mobile Link アプリケーションの設定と実行を行う方法を説明するチュートリアルがいくつか用意されています。
- **『QAnywhere ユーザーズ・ガイド』** このマニュアルでは、Mobile Link QAnywhere について説明します。Mobile Link QAnywhere は、従来のデスクトップ・クライアントやラップトップ・クライアントだけでなく、モバイル・クライアントや無線クライアント用のメッセージング・アプリケーションの開発と展開を可能にするメッセージング・プラットフォームです。
- **『Mobile Link およびリモート・データ・アクセスの ODBC ドライバ』** このマニュアルでは、Mobile Link 同期サーバから、または Adaptive Server Anywhere リモート・データ・アクセスによって、Adaptive Server Anywhere 以外の統合データベースにアクセスするための ODBC ドライバの設定方法について説明します。
- **『SQL Remote ユーザーズ・ガイド』** このマニュアルでは、モバイル・コンピューティング用の SQL Remote データ・レプリケーション・システムについて、あらゆる角度から説明します。このシステムによって、Adaptive Server Anywhere または Adaptive Server Enterprise の単一データベースと Adaptive Server Anywhere の複数データベースの間で、電子メールやファイル転送などの間接的リンクを使用したデータ共有が可能になります。
- **『SQL Anywhere Studio ヘルプ』** このマニュアルには、Sybase Central や Interactive SQL、その他のグラフィカル・ツールに関するコンテキスト別のヘルプが含まれています。これは、製本版マニュアル・セットには含まれていません。
- **『Ultra Light データベース・ユーザーズ・ガイド』** このマニュアルは、Ultra Light 開発者を対象としています。ここでは、Ultra Light データベース・システムの概要について説明します。また、すべての Ultra Light プログラミング・インタフェースに共通する情報を提供します。
- **Ultra Light のインタフェースに関するマニュアル** 各 Ultra Light プログラミング・インタフェースには、それぞれに対応するマニュアルを用意しています。これらのインタフェースは、RAD (

ラピッド・アプリケーション開発)用の Ultra Light コンポーネントとして提供されているものと、C、C++、Java 開発用の静的インタフェースとして提供されているものがあります。

このマニュアル・セットの他に、PowerDesigner と InfoMaker には、独自のオンライン・マニュアル(英語版)がそれぞれ用意されています。

マニュアルの形式

SQL Anywhere Studio のマニュアルは、次の形式で提供されています。

- **オンライン・マニュアル** オンライン・マニュアルには、SQL Anywhere Studio の完全なマニュアルがあり、SQL Anywhere ツールに関する印刷マニュアルとコンテキスト別のヘルプの両方が含まれています。オンライン・マニュアルは、製品のメンテナンス・リリースごとに更新されます。これは、最新の情報を含む最も完全なマニュアルです。

Windows オペレーティング・システムでオンライン・マニュアルにアクセスするには、[スタート] – [プログラム] – [SQL Anywhere 9] – [オンライン・マニュアル] を選択します。オンライン・マニュアルをナビゲートするには、左ウィンドウ枠で HTML ヘルプの目次、索引、検索機能を使用し、右ウィンドウ枠でリンク情報とメニューを使用します。

UNIX オペレーティング・システムでオンライン・マニュアルにアクセスするには、SQL Anywhere のインストール・ディレクトリに保存されている HTML マニュアルを参照してください。

- **PDF 版マニュアル** SQL Anywhere の各マニュアルは、Adobe Acrobat Reader で表示できる PDF ファイルで提供されています。

PDF 版マニュアルは、オンライン・マニュアルまたは Windows の [スタート] メニューから利用できます。

- **製本版マニュアル** 製本版マニュアルをご希望の方は、ご購入いただいた販売代理店または弊社営業担当までご連絡ください。

表記の規則

この項では、このマニュアルで使用されている書体およびグラフィック表現の規則について説明します。

SQL 構文の表記規則

SQL 構文の表記には、次の規則が適用されます。

- **キーワード** SQL キーワードはすべて次の例に示す **ALTER TABLE** のように大文字で表記します。

ALTER TABLE [*owner.*]*table-name*

- **プレースホルダ** 適切な識別子または式で置き換えられる項目は、次の例に示す *owner* や *table-name* のように表記します。

ALTER TABLE [*owner.*]*table-name*

- **繰り返し項目** 繰り返し項目のリストは、次の例に示す *column-constraint* のように、リストの要素の後ろに省略記号 (ピリオド 3 つ ...) を付けて表します。

ADD column-definition [*column-constraint*, ...]

複数の要素を指定できます。複数の要素を指定する場合は、各要素間をカンマで区切る必要があります。

- **オプション部分** 文のオプション部分は角カッコで囲みます。

RELEASE SAVEPOINT [*savepoint-name*]

この例では、角カッコで囲まれた *savepoint-name* がオプション部分です。角カッコは入力しないでください。

- **オプション** 項目リストから 1 つだけ選択するか、何も選択しなくてもよい場合は、項目間を縦線で区切り、リスト全体を角カッコで囲みます。

[**ASC** | **DESC**]

この例では、ASC と DESC のどちらか 1 つを選択しても、どちらも選択しなくてもかまいません。角カッコは入力しないでください。

-
- **選択肢** オプションの中の1つを必ず選択しなければならない場合は、選択肢を中カッコで囲み、縦棒で区切ります。

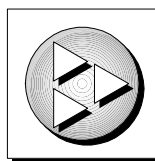
[QUOTES { ON | OFF }]

QUOTES オプションを使用する場合は、ON または OFF のどちらかを選択する必要があります。角カッコと中カッコは入力しないでください。

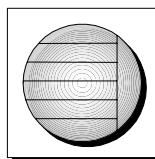
グラフィック・アイコン

このマニュアルでは、次のアイコンを使用します。

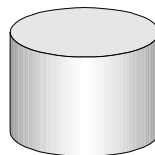
- クライアント・アプリケーション



- Sybase Adaptive Server Anywhere などのデータベース・サーバ



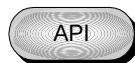
- データベース。高度な図では、データベースとデータベースを管理するデータ・サーバの両方をこのアイコンで表します。



- レプリケーションまたは同期のミドルウェア。ソフトウェアのこれらの部分は、データベース間のデータ共有を支援します。たとえば、Mobile Link 同期サーバ、SQL Remote Message Agent などがあげられます。



- プログラミング・インタフェース



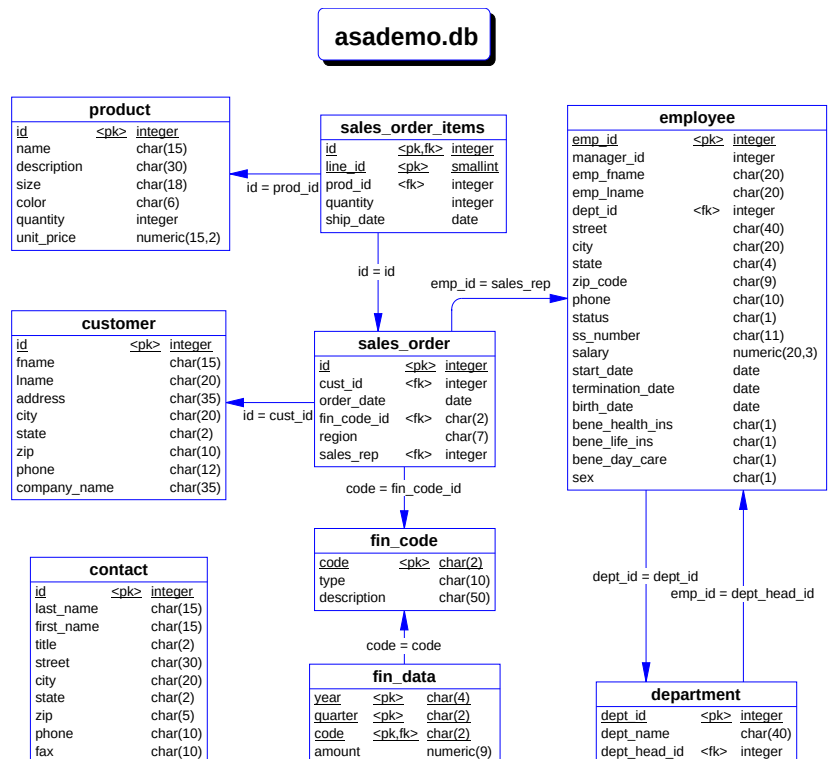
Adaptive Server Anywhere サンプル・データベース

このマニュアルでは、多くの例で Adaptive Server Anywhere サンプル・データベースが使用されています。

サンプル・データベースは、**asademo.db** という名前のファイルに保存され、SQL Anywhere ディレクトリに置かれています。

サンプル・データベースは小規模の企業の例です。データベースには、この企業の内部情報 (従業員、部署、経理) とともに、製品情報や販売情報 (受注、顧客、連絡先) が入っています。データベースに含まれる情報はすべて架空のものです。

次の図は、サンプル・データベース内のテーブルと各テーブル間の関係を示しています。



詳細情報の検索／フィードバックの提供

このマニュアルに関するご意見、ご提案、フィードバックをお寄せください。

マニュアルおよびソフトウェアに関するフィードバックは、SQL Anywhere のテクノロジーについて議論するニュースグループを介してお送りいただけます。ニュースグループは、ニュース・サーバ forums.sybase.com にあります (ニュースグループにおけるサービスは英語でのみの提供となります)。

以下のニュースグループがあります。

- sybase.public.sqlanywhere.general
- sybase.public.sqlanywhere.linux
- sybase.public.sqlanywhere.mobilink
- sybase.public.sqlanywhere.product_futures_discussion
- sybase.public.sqlanywhere.replication
- sybase.public.sqlanywhere.ultralite
- sybase.public.sqlanywhere.qanywhere

ニュースグループに関するお断り

iAnywhere Solutions は、ニュースグループ上に解決策、情報、または意見を提供する義務を負うものではありません。また、システム・オペレータ以外のスタッフにこのサービスを監視させて、操作状況や可用性を保証する義務もありません。

iAnywhere Solutions のテクニカル・アドバイザとその他のスタッフは、時間のある場合にかぎりニュースグループでの支援を行います。こうした支援は基本的にボランティアで行われるため、解決策や情報を定期的に提供できるとはかぎりません。支援できるかどうかは、スタッフの仕事量に左右されます。

マニュアルに関するご意見、ご提案は、SQL Anywhere ドキュメンテーション・チームの iasdoc@ianywhere.com 宛てに電子メールでお寄せください。このアドレスに送信された電子メールに返信する責任は負いませんが、お寄せ頂いたご意見、ご提案は必ず読ませて頂きます。

第 1 部 **Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent の使用**

ここでは、Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent
の設定方法について説明します。

第 1 章

Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent

この章の内容

この章では、Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent について説明します。

Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent の概要

Windows 2000、Windows XP、または Windows Server 2003 (32 ビット・バージョン) で Adaptive Server Anywhere を使用している場合は、Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent を SNMP 管理アプリケーションと組み合わせて使用して、Adaptive Server Anywhere データベースを管理することができます。1 つのエージェントから、複数の異なるマシンで動作している複数のデータベース・サーバにあるデータベースのそれぞれをモニタリングできます。

Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent は、次のような作業に使用できます。

- 個々のサーバ統計とデータベース統計の値を検索する
- 個々のサーバ・プロパティとデータベース・プロパティの値を検索する
- 個々の PUBLIC データベース・オプションの値を検索する
- いずれかの PUBLIC データベース・オプションに値を設定する
- ストアド・プロシージャを実行する
- プロパティ値または統計値に基づいてトラップを生成する

提供されるファイル

SQL Anywhere Studio インストール環境には、以下の Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent 用ファイルが用意されています。

- **dbsnmp9.dll** Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent です。このファイルは、*C:\Program Files\Sybase\SQL Anywhere 9\win32* にあります。
- **iAnywhere.mib** Adaptive Server Anywhere MIB には、データベース・サーバとデータベースのプロパティ、統計、オプションのうち Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent を使用してアクセスできるものの OID が、すべて格納されています。

- **RDBMS-MIB.mib** リレーショナル・データベース管理システムのための汎用 MIB であり、Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent を使用してアクセスできる OID が格納されています。
- **SNMPv2-SMI.mib** この MIB は、Adaptive Server Anywhere MIB と RDBMS MIB から参照されます。
- **SNMPv2-TC.mib** この MIB は、Adaptive Server Anywhere MIB と RDBMS MIB から参照されます。
- **SYBASE-MIB.mib** Sybase MIB です。この MIB は、Adaptive Server Anywhere MIB から参照されます。
- **asasnmplib.ini** このファイルは、Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent がモニタリングしているデータベースを示します。デフォルトでは、このファイルは *C:\Program Files\Sybase\SQL Anywhere 9\win32* にあります。

SNMP の概要

Simple Network Management Protocol (**SNMP**) は、ネットワーク管理に使用されている標準的なプロトコルです。SNMP では、「マネージャ」と「エージェント」が通信できます。マネージャはエージェントに要求を送り、エージェントはマネージャからのクエリに応答します。エージェントは、特定のイベントが発生した場合に「トラップ」と呼ばれる通知を使用してマネージャに通知することもできます。

SNMP エージェントは、管理対象オブジェクトに対する変数値の取得要求と設定要求を処理します。各変数には値が 1 つあります。この値は一般に文字列型または整数型ですが、他のデータ型の場合もあります。

変数は、1 つのグローバルな階層に保持されます。各変数には、その親の下でユニークとなる番号が割り当てられます。変数の完全名 (すべての親を含めた名前) は、「オブジェクト識別子 (OID)」と呼ばれます。Sybase 固有の OID は、いずれも 1.3.6.1.4.1.897 から始まります。

エージェントがサポートする OID のリストは、「**Management Information Base (MIB)**」と呼ばれるファイルに保存されています。このリストには、OID の名前や型などの情報も含まれています。

MIB は、管理対象オブジェクトについてのネットワーク管理情報が格納されているデータベースです。MIB は、Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent を使用してモニタリングする Adaptive Server Anywhere データベースとは別のものです。MIB オブジェクトの値は、SNMP を使用して変更または検索できます。MIB オブジェクトは 1 つの階層にまとめられており、この階層の最上位には、ネットワークについての最も一般的な情報が置かれています。Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent は、以下の MIB をサポートします。

- **Adaptive Server Anywhere MIB** Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent 専用の MIB。Adaptive Server Anywhere MIB 内の OID は、いずれも 1.3.6.1.4.1.897.2 から始まります。Adaptive Server Anywhere MIB は、Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent を使用して検索 (または検索と設定の両方) ができる統計、プロパティ、オプション値の OID を示します。

Adaptive Server Anywhere MIB の詳細については、「[Adaptive Server Anywhere MIB](#)」7 ページを参照してください。

- **RDBMS MIB** 特定のベンダに依存しない、リレーショナル・データベースのための汎用 MIB。この MIB には、システム内のデータベース・サーバとデータベースについての情報が格納されています。

RDBMS MIB の詳細については、「[RDBMS MIB](#)」10 ページを参照してください。

Adaptive Server Anywhere MIB

Adaptive Server Anywhere MIB は、Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent 用に作成されています。データベース・サーバのすべての統計とプロパティに加えて、データベースのすべての統計、プロパティ、オプションが格納されています。統計とプロパティはいくつかの例外を除いてすべて読み込み専用ですが、データベースのオプションはいずれも読み込みと書き込みの両方が可能です。

デフォルトでは、Adaptive Server Anywhere MIB は `C:\Program Files\Sybase\SQL Anywhere 9\snmp\iAnywhere.mib` にあります。

Adaptive Server Anywhere MIB 内のテーブルの詳細については、「[Adaptive Server Anywhere MIB リファレンス](#)」31 ページを参照してください。

Adaptive Server Anywhere MIB 内の値を設定する方法の詳細については、「[Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent による値の設定](#)」22 ページを参照してください。

Adaptive Server Anywhere MIB の階層は、以下の説明のとおりです。

OID	名前	説明
1.3.6.1.4.897.2.1.1. <i>n.db</i>	asaServer.asaSrvStat	データベース <i>db</i> のサーバ統計 <i>n</i> の値を返す

OID	名前	説明
1.3.6.1.4.897.2.1.2. <i>n.db</i>	asaServer.asaSrvProp	データベース <i>db</i> のサーバ・プロパティ <i>n</i> の値を返す
1.3.6.1.4.897.2.2.1. <i>n.db</i>	asaDb.asaDbStat	データベース <i>db</i> のデータベース統計 <i>n</i> の値を返す
1.3.6.1.4.897.2.2.2. <i>n.db</i>	asaDb.asaDbProp	データベース <i>db</i> のデータベース・プロパティ <i>n</i> の値を返す
1.3.6.1.4.897.2.2.3. <i>n.db</i>	asaDb.asaDbOpt	データベース <i>db</i> のデータベース・オプション <i>n</i> の値を返す
1.3.6.1.4.897.2.3.1	asaAgent.asaVersion	Adaptive Server Anywhere Extension Agent のバージョンを返す
1.3.6.1.4.897.2.3.2. <i>db</i>	asaAgent.asaDbConnStr	データベース <i>db</i> 用の接続文字列を返す
1.3.6.1.4.897.2.3.3. <i>db</i>	asaAgent.asaConnected	Adaptive Server Anywhere Extension Agent がデータベース <i>db</i> に接続されているかどうかを返す。値として 0 を設定すると、Adaptive Server Anywhere Extension Agent はデータベースを停止します。 ¹ 1 を設定すると、Adaptive Server Anywhere Extension Agent はデータベースを起動します。 ²

OID	名前	説明
1.3.6.1.4.897.2.3.4.db	asaAgent.asaStarted	データベース <i>db</i> が動作しているかどうかを返す。値として 0 を設定すると、Adaptive Server Anywhere Extension Agent はデータベースを停止します。1 を設定すると、データベースを起動しようとします。
1.3.6.1.4.897.2.3.5.db	asaAgent.asaProc	値として文字列 <i>proc_name</i> を設定すると、Adaptive Server Anywhere Extension Agent はデータベース内のプロシージャ <i>proc_name</i> を実行する。 <i>proc_name</i> ('string', 4) の形式で引数を指定できます。引数を指定しなかった場合には、名前の後に空のカッコ () が追加されます。値の取得を行った場合には、"" が返されます。
1.3.6.1.4.897.2.4	asaMetaData	いくつかの仮想テーブル。各ローは、Adaptive Server Anywhere MIB でサポートされる変数の 1 つを示します。

¹ この変数の値を設定することによってデータベースを停止すると、無条件で停止が実行されます。つまり、アクティブな接続がある場合でもデータベースは停止します。

² この変数の値を設定することによってデータベースを起動する場合は、接続文字列内に DBF パラメータを指定しておく必要があります。必要に応じて DBN と DBKEY も指定してください。また、この他に、

(a) *asasnmplib.ini* ファイル内に UtilDbPwd フィールドを設定するか、(b) サーバのデータベース起動パーミッション (-gd サーバ・オプションを使用して指定します) を **all** に設定する必要があります。

asaMetaData テーブル

Adaptive Server Anywhere MIB には、サポートされている変数を調べるときに Adaptive Server Anywhere Extension Agent への問い合わせの手段として利用できるメタデータ・テーブルが含まれています。

- **asaSrvMetaData.asaSrvStatMetaDataTable** データベース・サーバ統計 (asa.asaServer.asaSrvStat に属する変数) を示します。
- **asaSrvMetaData.asaSrvpropMetaDataTable** データベース・サーバ・プロパティ (asa.asaServer.asaSrv.Prop に属する変数) を示します。
- **asaDbMetaData.asaDbStatMetaDataTable** データベース統計 (asa.asaDb.asaDbStat に属する変数) を示します。
- **asaDbMetaData.asaDbpropMetaDataTable** データベース・プロパティ (asa.asaDb.asaDbProp に属する変数) を表示します。
- **asaDbMetaData.asaDbOptMetaDataTable** データベース・オプション (asa.asaDb.asaDbOpt に属する変数) を表示します。

Adaptive Server Anywhere MIB メタデータ・テーブルに保存されている情報の詳細については、「[asaMetaData テーブル](#)」32 ページを参照してください。

RDBMS MIB

RDBMS MIB は、特定のベンダに依存しない、リレーショナル・データベース管理システム製品のための汎用 MIB (RFC 1697) です。

RDBMS MIB は、**仮想テーブル**を使用してサーバとデータベースについての情報を返します。ベース OID は 1.3.6.1.2.1.39 です。この MIB 内には 9 つの仮想テーブルがあります。Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent は、これらの仮想テーブルのうちの 8 つをサポートします。

RDBMS MIB 内のサポート対象テーブルについての説明は、「[RDBMS MIB リファレンス](#)」51 ページを参照してください。

Adaptive Server Anywhere Extension Agent からは、RDBMS MIB 内のサポートされる変数に、「読み込み専用」でアクセスできます。Adaptive Server Anywhere Extension Agent を使用して、RDBMS MIB 内の変数に書き込みを行うことはできません。

仮想テーブルは、一定数の属性と、不特定の数のローで構成されています。テーブル内の要素は、GET 要求を使用して検索します。このとき、テーブルの OID にカラム番号とロー番号を追加したものを指定します。テーブル OID の後には、次のように、**1** を追加する必要があります。

table.1.colnum.rownum

デフォルトでは、RDBMS MIB は *C:¥Program Files¥Sybase¥SQL Anywhere 9¥snmp¥RDBMS-MIB.mib* にあります。

Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent の使用

Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent を使用するには、マシンに SNMP をインストールする必要があります。また、Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent を使用してモニタリングするデータベースについての情報が保存されている *asasnmplib.ini* ファイルを作成する必要があります。

SNMP のインストール

Adaptive Server Anywhere Extension Agent を使用するには、マシンに SNMP をインストールする必要があります。デフォルトでは、SNMP は Windows 2000 と Windows XP にはインストールされません。

❖ SNMP をインストールするには、次の手順に従います。

- 1 [コントロールパネル]を開きます。
 - Windows 2000 では、[スタート]－[設定]－[コントロールパネル]を選択します。
 - Windows XP では、[スタート]－[コントロールパネル]を選択します。
- 2 [アプリケーションの追加と削除]をダブルクリックします。

[アプリケーションの追加と削除]ダイアログが表示されます。
- 3 [アプリケーションの追加と削除]ダイアログの左ウィンドウ枠で、[Windows コンポーネントの追加と削除]をクリックします。

[Windows コンポーネント]ウィザードが表示されます。
- 4 [Windows コンポーネント]ウィザードの最初のページで、[管理とモニタ ツール]をダブルクリックします。

[管理とモニタ ツール] ダイアログが表示されます。

- 5 [簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP)] オプションを選択し、[OK] をクリックします。
- 6 [次へ] をクリックします。
- 7 インストールが終了したら、[完了] をクリックします。
- 8 コンピュータを再起動するように要求されたら、再起動します。

マシンへの SNMP のインストールが完了すると、**SNMP Service** と **SNMP Trap Service** の 2 つのサービスが動作している状態になります。

❖ SNMP サービスがコンピュータにインストールされているかどうかを確認するには、次の手順に従います。

- 1 [コントロール パネル] を開きます。
 - Windows 2000 では、[スタート] – [設定] – [コントロール パネル] を選択します。
 - Windows XP では、[スタート] – [コントロール パネル] を選択します。
- 2 [コントロール パネル] で [管理ツール] をダブルクリックします。
- 3 [サービス] をダブルクリックします。

ローカル・サービスのリストに [SNMP Service] と [SNMP Trap Service] が表示されます。

SQL Anywhere Studio をインストールする前に SNMP をインストールした場合は、SNMP サービスが Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent を検出できるようにするため、SNMP サービスをいったん停止し、再起動する必要があります。SQL Anywhere Studio をインストールした後で SNMP をインストールした場合は、SNMP サービスによって Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent が自動的に検出されます。

❖ [コントロールパネル]を使用して SNMP サービスを再起動するには、次の手順に従います。

- 1 [コントロールパネル]を開きます。
 - Windows 2000 では、[スタート]－[設定]－[コントロールパネル]を選択します。
 - Windows XP では、[スタート]－[コントロールパネル]を選択します。
- 2 [コントロールパネル]で[管理ツール]をダブルクリックします。
- 3 [サービス]をダブルクリックします。
- 4 [SNMP Service]を右クリックし、ポップアップ・メニューから[再起動]を選択します。

SNMP サービスが停止し、再起動します。

❖ コマンド・ラインを使用して SNMP サービスを再起動するには、次の手順に従います。

- 1 コマンド・プロンプトを開き、次のコマンドを実行します。

```
net stop snmp
```

この操作で SNMP サービスが停止します。

- 2 次のコマンドを実行します。

```
net start snmp
```

この操作で SNMP サービスが起動します。

Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent の設定

Adaptive Server Anywhere Extension Agent は、1 つ以上のデータベースをモニタリングできます。次に示すフォーマットで *asasnmplib.ini* に保存されているデータベースがモニタリングされます。

[ASAAgent]

TrapPollTime=*time in seconds*

[DBn]

ConnStr=*connection string*

UtilDbPwd=*utility database password*

CacheTime=*time in seconds*

Trap=*trap information*

Disabled=**1** or **0**

デフォルトでは、*asasnmplib.ini* ファイルは SQL Anywhere Studio のインストール時に *C:\Program Files\Sybase\SQL Anywhere 9\win32* ディレクトリに格納されます。

このファイルを編集した場合は、SNMP サービスを再起動するか、Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent をリセットして、新しい設定が使用されるようにする必要があります。

❖ [コントロールパネル]を使用して SNMP サービスを再起動するには、次の手順に従います。

- 1 [コントロールパネル]を開きます。
 - Windows 2000 では、[スタート] – [設定] – [コントロールパネル]を選択します。
 - Windows XP では、[スタート] – [コントロールパネル]を選択します。
- 2 [コントロールパネル]で [管理ツール] をダブルクリックします。
- 3 [サービス] をダブルクリックします。
- 4 [SNMP Service] を右クリックし、ポップアップ・メニューから [再起動] を選択します。

SNMP サービスが停止し、再起動します。

❖ コマンド・ラインを使用して SNMP サービスを再起動するには、次の手順に従います。

- 1 コマンド・プロンプトを開き、次のコマンドを実行します。

```
net stop snmp
```

この操作で SNMP サービスが停止します。

- 2 次のコマンドを実行します。

```
net start snmp
```

この操作で SNMP サービスが起動します。

❖ Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent を再起動するには、次の手順に従います。

- SNMP 管理ツールを使用して、asaAgent.asaRestart プロパティ (1.3.6.1.4.1.897.2.3.6) の値を **1** に変更します。

asasnmplib.ini ファイルの内容は、ファイル非表示ユーティリティ (dbfhide) を使用した簡単な暗号化で難読化することができます。

詳細については、『ASA データベース管理ガイド』> 「.ini ファイルの内容の非表示」を参照してください。

ASAAgent セクション

asasnmplib.ini ファイルの ASAAgent セクションには、Adaptive Server Anywhere Extension Agent についての情報を指定するための TrapPollTime フィールドがあります。TrapPollTime フィールドが不要な場合は、セクション全体を省略できます。

TrapPollTime この値は、動的トラップのポーリング頻度を指定します (動的トラップが指定されている場合)。Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent は、デフォルトでは 5 秒おきに値をポーリングします。この値を 0 に設定すると、動的トラップが無効になります。このフィールドはオプションです。

DBn セクション

asasnmplib.ini ファイルの各 **DBn** セクションには、特定のデータベースの情報、そのデータベースへの接続方法、そのデータベース用の動的トラップを記述します。このセクションのフィールドでは、大文字と小文字が区別されます。

n の値は、データベースを識別する番号です。この番号は、1 から開始する連番にする必要があります。不連続にすることはできません。たとえば、*asasnmplib.ini* ファイルにエントリ [DB1]、[DB2]、[DB4] がある場合、エントリ [DB3] が欠如しているためエントリ [DB4] は無視されます。

ConnStr データベースへの接続に使用される接続文字列です。データベースに接続するには、情報を不足なく指定する必要があります。このフィールドは必須です。

- ODBC データ・ソースを使用してデータベースに接続する場合、使用するデータ・ソースはユーザ・データ・ソースではなくシステム・データ・ソースでなければなりません。
- SNMP Extension Agent はサービスとして実行されるので、統合化ログインを使用する場合は **SYSTEM** アカウントにマップする必要があります。しかし、この処理を行うと、サービスとして実行されるものはすべてパスワードを入力することなくデータベースに接続できてしまいます。別の方法として、サービスを実行するためのアカウントを変更し、その後でそのアカウントの統合化ログインを作成することもできます。
- 接続文字列の先頭には、文字列
ASTART=NO; IDLE=0; CON=SNMP; ASTOP=NO を付けます。この文字列に基づいて次の設定が行われます。
 - Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent がデータベース・サーバを自動的に起動するのを防ぐ
 - アイドル・タイムアウトを無効にする (Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent は一定時間アイドル状態になる可能性があるため)
 - 識別が可能なように接続に名前を付ける
 - Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent が接続を停止するときにデータベースが停止しないようにする

asasnmplib.ini ファイル内の接続文字列にこれらの値を指定すると、デフォルトの設定が無効にされ、**asasnmplib.ini** に指定した値が使用されます。

UtilDbPwd データベースを起動するように **asa.agent.asaStarted** を設定すると、Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent は、DBF パラメータ (データベース・ファイルがある場所をデータベース・サーバに知らせるためのパラメータ) を使用してデータベースに接続しようとします。ただし、データベースの起動に必要なパーミッションが DBA である場合、サーバは接続を許可しません (これはネットワーク・サーバのデフォルト設定であり、パーソナル・サーバ、ネットワーク・サーバとも **-gd dba** オプションを使用してこのように設定できます)。

このようなサーバ上でデータベースを起動するためには、Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent が、同じサーバ上ですでに動作中のデータベースに対し、DBA 権限を持つユーザとして接続することが必要です。この条件は、ユーティリティ・データベースに接続することで満たすことができます。ユーティリティ・データベースのパスワード (サーバの **util_db.ini** ファイルに保存されています) を **asasnmplib.ini** ファイル内に指定した場合、Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent は、データベースを起動するためそのデータベースと同じサーバ上のユーティリティ・データベースに接続し、**START DATABASE** 文を実行してから接続を切断します。このフィールドはオプションです。

CacheTime データベースからデータを検索するときに、検索したデータを Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent 内にキャッシュすることができます。これによって、それ以後に同じタイプのデータ (サーバ・プロパティやデータベース統計など) を検索するときにはデータベースとのやりとりが不要になります。データをキャッシュすると、それ以降の検索ではデータをすばやく取得できますが、そのデータは最新の状態でない可能性があります。**CacheTime** フィールドは、キャッシュ時間を変更したり、キャッシュを無効にしたりする (値を 0 に設定すると無効になります) ために使用できます。デフォルトでは、キャッシュ時間は 30 秒です。**CacheTime** パラメータを 0 に設定すると、取り出されるデータは常に最新となります。これは、要求ごとにデータがデータベースから検索されるためです。このフィールドはオプションです。

DBSpaceCacheTime RDBMS MIB 内の `rdbsDbLimitedResourceTable` には、DB 領域についての情報が格納されています。この情報も、データベースから検索されたときに Adaptive Server Anywhere Extension Agent 内にキャッシュすることができます。DB 領域情報のデフォルトのキャッシュ時間は 600 秒 (10 分) です。このフィールドは、キャッシュ時間を変更するために使用できます。値を 0 に設定すれば、キャッシュを無効にすることもできます。このフィールドはオプションです。

`rdbsDbLimitedResourceTable` テーブルの詳細については、[「rdbsDbLimitedResourceTable」54 ページ](#)を参照してください。

Trap t 動的トラップを作成します。値 t には正の整数を指定します。指定した値は、開始値が 1 の連番になっている必要があります。不連続にすることはできません。このフィールドはオプションです。

Disabled Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent は、このフィールドが 1 に設定されているデータベース・エントリを無視します。このことを利用すると、Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent の管理対象データベースのリストから、特定のデータベースを、他のデータベースの番号を変更しないで一時的に削除できるので便利です。このフィールドはオプションです。

トラップの作成方法については、[「動的トラップの作成」25 ページ](#)を参照してください。

asasnmplib.ini ファイルの例

Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent の `asasnmplib.ini` ファイルの例を以下に示します。

```
[ASAAgent]
[DB1]

ConnStr=UID=DBA;PWD=SQL;ENG=server1;DBN=sales;DBF=sales
.db
Trap1=1.1.5 > 50000
UtilDbPwd=test
[DB2]

ConnStr=UID=DBA;PWD=SQL;ENG=server1;DBN=field;DBF=field
.db
UtilDbPwd=test
Disabled=1
```

[DB3]

```
ConnStr=UID=DBA;PWD=SQL;LINKS=tcip;ENG=server2;DBN=hq;  
DBF=hq.db  
UtilDbPwd=test
```

ASAAgent セクションにパラメータが指定されていないので、Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent は 5 秒ごとに値をポーリングします。

Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent は、2 台のサーバで動作している 3 つの異なるデータベースをモニタリングします。データベース 3 は異なるマシンで動作しているため、プロトコルを指定するには LINKS 接続パラメータが必要です。DB1 には、データベース・サーバから送信されたデータが 50000 バイトを超えている場合に起動するトラップが指定されています。

Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent による値の取得

Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent を使用すると、次の値を検索できます。

- データベース・サーバ・プロパティ

データベース・サーバ・プロパティ OID のリストについては、[「サーバ・プロパティ」38 ページ](#)を参照してください。

- データベース・サーバ統計

データベース・サーバ統計 OID のリストについては、[「サーバ統計」36 ページ](#)を参照してください。

- データベース・オプション

データベース・オプション OID のリストについては、[「データベース・オプション」45 ページ](#)を参照してください。

- データベース・プロパティ

データベース・プロパティ OID のリストについては、[「データベース・プロパティ」43 ページ](#)を参照してください。

- データベース統計

データベース統計 OID のリストについては、「[データベース統計](#)」40 ページを参照してください。

これらの値の検索方法は、使用する SNMP 管理ソフトウェアによって異なります。

例

次の表は、いくつかの OID の説明と、返される値 (それぞれの OID の値) の例を示します。

OID	説明	値の例
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.1.1	データベース 1 のサーバ統計 ActiveReq	1
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.1.3	データベース 3 のサーバ・プロパティ C2	NO
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.4.1	データベース 1 のデータベース統計 CacheRead	11397
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.7.4	データベース 4 のデータベース・プロパティ CaseSensitivePasswords	OFF
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.5.2	データベース 2 のデータベース・オプション ANSI_INTEGER_OVERFLOW	OFF
1.3.6.1.4.1.897.2.3.1	エージェントのバージョン	9.0.1(1841)
1.3.6.1.4.1.897.2.3.2.1	データベース 1 用の接続文字列	UID=DBA;PWD=SQL; ENG=server1; DBN=sales; DBF=sales.db

Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent による値の設定

Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent は、SNMP の get クエリ、get-next クエリ、set クエリに応答します。

Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent を使用すると、任意のデータベース・オプション、一部のサーバ・プロパティ、1つのデータベース・プロパティを設定できます。

Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent は、データベース・オプションの設定時に、次の文を実行します。

```
SET OPTION PUBLIC.opt = 'value'
```

データベース・プロパティとサーバ・プロパティの設定には、sa_server_option システム・プロシージャを使用します。

これらの値の設定方法は、使用する SNMP 管理ソフトウェアによって異なります。

Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent を使用して設定できるオプションとプロパティの OID とその詳細については、[「Adaptive Server Anywhere MIB」32 ページ](#)を参照してください。

Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent によるストアド・プロシージャの実行

Adaptive Server Anywhere MIB には、Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent を使用してストアド・プロシージャを実行するための OID が格納されています。ストアド・プロシージャを実行するには、Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent が接続に使用するユーザが、以下に示す要件のいずれか 1 つを満たしている必要があります。

- プロシージャの実行パーミッションを持っている
- プロシージャの所有者である
- DBA 権限を持っている

プロシージャによって生成された結果セットや戻り値は無視されます。

Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent を使用してストアド・プロシージャを実行するには、`asaAgent.asaProc` (OID 1.3.6.1.4.1.897.2.3.5.**db**、**db** は *asasmp.ini* ファイル内のデータベース番号) の値としてストアド・プロシージャの名前を示す文字列を設定します。必要に応じて、プロシージャに引数を指定できます。引数を指定しなかった場合には、プロシージャ名の後に空のカッコ () が追加されます。

たとえば、`asaAgent.asaProc` の値として文字列 `"pchin.updatesales( 'param1', 2)"` を設定すると、ユーザ `pchin` が所有するストアド・プロシージャ `updatesales` が呼び出されます。

この OID の値としてプロシージャ名を設定する方法は、使用する SNMP 管理ソフトウェアによって異なります。

詳細については、「[Adaptive Server Anywhere MIB](#)」7 ページを参照してください。

トラップの使用

トラップは、特定のイベントが発生した場合に SNMP エージェントから送信される OID です。トラップは SNMP エージェントで開始され、SNMP 管理ソフトウェアによって検出できます。検出後、SNMP 管理ソフトウェアは、イベントを直接処理することも、SNMP エージェントに詳細を問い合わせることもできます。

トラップを受信するには、SNMP サービスを設定する必要があります。SNMP サービスはトラップ情報を受信してこれを転送しますが、デフォルトではどこにも転送されず、動作中のトラップ・リスナは何も検出しません。現在のマシンにトラップが送信されるように SNMP Service を設定する方法を以下に示します。

❖ SNMP サービスを設定するには、次の手順に従います。

- 1 [マイ コンピュータ] を右クリックし、ポップアップ・メニューから [管理] を選択します。

[コンピュータの管理] ダイアログが表示されます。

- 2 左ウィンドウ枠で、[サービスとアプリケーション] をダブルクリックします。
- 3 左ウィンドウ枠で、[サービス] をダブルクリックします。
- 4 右ウィンドウ枠のサービスのリストで [SNMP Service] を見つけ、右クリックして、ポップアップ・メニューから [プロパティ] を選択します。

SNMP Service のプロパティ・シートが表示されます。

- 5 [トラップ] タブをクリックします。
- 6 [トラップ] タブで [追加] をクリックします。

[SNMP サービスの構成] ダイアログが表示されます。

- 7 [SNMP サービスの構成] ダイアログで、テキスト・ボックスに **localhost** と入力し、[追加] をクリックします。
- 8 [OK] をクリックして SNMP Service のプロパティ・シートを閉じます。

Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent の トラップ

Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent は、データベース・サーバによって接続が停止されると必ずトラップを送信します。このトラップの OID は 1.3.6.1.2.1.39.2.1 です。

Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent が送信する他のトラップは、すべて動的トラップです。

動的トラップの詳細については、「[動的トラップの作成](#)」25 ページを参照してください。

動的トラップの作成

動的トラップは、特定のプロパティ、統計、またはオプションの値を含む単純な式の評価が true である場合に Adaptive Server Anywhere Extension Agent によって送信されるトラップです。動的トラップは、*asasnmplib.ini* ファイル内で作成します。*asasnmplib.ini* ファイル・エントリ内のトラップ情報のフォーマットは次のとおりです。

```
Trap<trapnum>=[1.3.6.1.4.1.897.2.]<oid>[.<dbnum>] <op>  
<value>
```

trapnum 動的トラップの番号です。開始値が 1 の連番になっている必要があります。

oid プロパティ、統計、またはオプションの OID です。Adaptive Server Anywhere MIB 内または RDBMS MIB 内の OID がサポートされます。指定された OID が有効な Adaptive Server Anywhere OID または RDBMS OID ではない場合は、Adaptive Server Anywhere MIB プレフィクス 1.3.6.1.4.1.897.2. が先頭に付けられます。

Adaptive Server Anywhere MIB 内の OID のリストについては、[「Adaptive Server Anywhere MIB リファレンス」31 ページ](#)を参照してください。

RDBMS MIB 内の OID のリストについては、[「RDBMS MIB リファレンス」51 ページ](#)を参照してください。

dbnum データベース番号です。このフィールドはオプションですが、指定する場合は *asasnmplib.ini* ファイルの [DBn] セクションのデータベース番号と一致する番号を指定する必要があります。

op 次のいずれかの値を指定します。

- = または == (等しい)
- !=、<>、または >< (等しくない)
- <= または =< (以下)
- >= または => (以上)
- < (未満)

- > (より大きい)

注意

値が文字列の場合、等しいか等しくないかの評価のみがサポートされます。

value 式内で使用する値です。文字列値は、一重引用符または二重引用符で囲む必要があります。これらの引用符は値の一部として扱われません。開始引用符または終了引用符を文字列に含める必要がある場合は、それらを二重に指定する必要があります。文字列内に出現する一重引用符は二重にしないでください。

asasnmplib.ini ファイル内には、任意の数の Trap フィールドを指定できます。トラップに使用される OID は 1.3.6.1.4.1.897.2.4.1 です。トラップと共に送信されるデータは、送信されたトラップのトラップ番号を示します。

asasnmplib.ini ファイル内には、任意の数の Trap フィールドを指定できます。トラップに使用される OID は 1.3.6.1.4.1.897.2.4.1 です。トラップと共に送信されるデータには次のものがあります。

- トラップ番号 (Adaptive Server Anywhere SNMP Agent によって送信される動的トラップの番号は開始値が 1 の連番)
- データベース・インデックス
- データベース名トラップ・インデックス (**asasnmplib.ini** ファイル内の値)
- 変数名
- 変数値 (変数の現在値。閾値になるとはかぎらない。)

動的トラップの動作

動的トラップは、いったんトリガされると、トリガを引き起こした条件が FALSE に変わり、その後再び TRUE になるまで、再送信されません。

たとえば、1.1.11.1 >= 5120 という式を使用して動的トラップを設定した場合、サーバのキャッシュ・サイズが 5MB (5120KB) に達するとトラップがトリガされます。この時点でこの動的トラップは無効になり、それ以上送信されません。このトラップが再び有効になるの

は、キャッシュ・サイズがその後 5MB 未満になった場合だけです。
この後でキャッシュ・サイズが 5MB に戻ると、そのことが通知されます。

トラップの例

トラップ情報	説明
Trap1=1.1.5 > 10000	サーバから送信されたデータが 10000 バイトを超えているとトラップが送信される
Trap2=1.3.6.1.2.1.39.1.4.1.4.14.1 >= 10485760	トランザクション・ログ・ファイルのサイズが 10MB を超えるとトラップが送信される

第 2 部 **Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent のリファレンス**

ここでは、Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent でサポートされている OID を示します。Adaptive Server Anywhere MIB 内のテーブルと RDBMS MIB 内のテーブルの内容を紹介します。

第2章

Adaptive Server Anywhere MIB リファレンス

この章の内容

この章では、Adaptive Server Anywhere MIB 内のテーブルについて説明します。

Adaptive Server Anywhere MIB

以下の項では、Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent を使用して検索や設定ができる統計、プロパティ、オプションの OID を示します。

Agent

Agent テーブルは、Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent の情報を示します。

書き込み可能なプロパティには、アスタリスク記号 (*) が付いています。値 *n* は、*asasmp.ini* ファイル内のデータベース番号です。

OID	型	名前	戻り値
1.3.6.1.4.1.897.2.3.1	String	asaVersion	エージェントのバージョン
1.3.6.1.4.1.897.2.3.2. <i>n</i>	String	asaDBConnStr	接続文字列
1.3.6.1.4.1.897.2.3.3. <i>n</i>	Integer32	asaConnected*	エージェントが接続されている場合は 1。 それ以外の場合は 0。
1.3.6.1.4.1.897.2.3.4. <i>n</i>	Integer32	asaStarted*	データベースが起動されている場合は 1。 それ以外の場合は 0。
1.3.6.1.4.1.897.2.3.5. <i>n</i>	String	asaProc*	" "
1.3.6.1.4.1.897.2.3.6	String	asaRestart*	0

asaMetaData テーブル

Adaptive Server Anywhere MIB には、次のメタデータ・テーブルがあります。

- asaSrvMetaData.asaSrvStatMetaDataTable
- asaSrvMetaData.asaSrvPropMetaDataTable
- asaSrvMetaData.asaDbStatMetaDataTable

- asaSrvMetaData.asaDbPropMetaDataTable
- asaSrvMetaData.asaDbOptMetaDataTable

asaSrvMetaData.asaSrvStatMetaDataTable

このテーブルには、データベース・サーバ統計についてのメタデータが格納されています。

値 *db* は、*asasnmplib.ini* ファイル内のデータベース番号です。

OID	型	名前	戻り値
1.3.6.1.4.1.897.2.4.1.1.1.1.db	Integer32	asaSrvStatIndex	<i>db</i>
1.3.6.1.4.1.897.2.4.1.1.1.2.db	Integer32	asaSrvStatObjType	1 ¹
1.3.6.1.4.1.897.2.4.1.1.1.3.db	Integer32	asaSrvStatType	1 ²
1.3.6.1.4.1.897.2.4.1.1.1.4.db	OID	asaSrvStatOID	Adaptive Server Anywhere MIB エントリの OID ³
1.3.6.1.4.1.897.2.4.1.1.1.5.db	String	asaSrvStatName	統計名

¹ 値 : 1= サーバ、2= データベース

² 値 : 1= 統計、2= プロパティ、3= オプション

³ 返される OID にデータベース番号は含まれません。クエリ内でデータベース番号を使用するためには、あらかじめ OID にそのデータベース番号を追加しておく必要があります。

asaSrvMetaData.asaSrvPropMetaDataTable

このテーブルには、データベース・サーバ・プロパティについてのメタデータが格納されています。

値 *db* は、*asasnmplib.ini* ファイル内のデータベース番号です。

OID	型	名前	戻り値
1.3.6.1.4.1.897.2.4.1.2.1.1.db	Integer32	asaSrvPropIndex	db
1.3.6.1.4.1.897.2.4.1.2.1.2.db	Integer32	asaSrvPropObjType	1 ¹
1.3.6.1.4.1.897.2.4.1.2.1.3.db	Integer32	asaSrvPropType	2 ²
1.3.6.1.4.1.897.2.4.1.2.1.4.db	OID	asaSrvPropOID	Adaptive Server Anywhere MIB エントリの OID ³
1.3.6.1.4.1.897.2.4.1.2.1.5.db	String	asaSrvPropName	プロパティ名

¹ 値 : 1= サーバ、2= データベース

² 値 : 1= 統計、2= プロパティ、3= オプション

³ 返される OID にデータベース番号は含まれません。クエリ内でデータベース番号を使用するためには、あらかじめ OID にそのデータベース番号を追加しておく必要があります。

asaDbMetaData.asaDbStatMetaDataTable

このテーブルには、データベース統計についてのメタデータが格納されています。

値 *db* は、*asasnmplib.ini* ファイル内のデータベース番号です。

OID	型	名前	戻り値
1.3.6.1.4.1.897.2.4.2.1.1.1.db	Integer32	asaDbStatIndex	db
1.3.6.1.4.1.897.2.4.2.1.1.2.db	Integer32	asaDbStatObjType	2 ¹
1.3.6.1.4.1.897.2.4.2.1.1.3.db	Integer32	asaDbStatType	1 ²
1.3.6.1.4.1.897.2.4.2.1.1.4.db	OID	asaDbStatOID	Adaptive Server Anywhere MIB エントリの OID ³
1.3.6.1.4.1.897.2.4.2.1.1.5.db	String	asaDbStatName	統計名

¹ 値 : 1= サーバ、2= データベース

² 値 : 1= 統計、2= プロパティ、3= オプション

³ 返される OID にデータベース番号は含まれません。クエリ内でデータベース番号を使用するためには、あらかじめ OID にそのデータベース番号を追加しておく必要があります。

asaDbMetaData.asaDbPropMetaDataTable

このテーブルには、データベース・プロパティについてのメタデータが格納されています。

値 *db* は、*asasnmp.ini* ファイル内のデータベース番号です。

OID	型	名前	戻り値
1.3.6.1.4.1.897.2.4.2.2.1.1. <i>db</i>	Integer32	asaDbPropIndex	<i>db</i>
1.3.6.1.4.1.897.2.4.2.2.1.2. <i>db</i>	Integer32	asaDbPropObjType	2 ¹
1.3.6.1.4.1.897.2.4.2.2.1.3. <i>db</i>	Integer32	asaDbPropType	2 ²
1.3.6.1.4.1.897.2.4.2.2.1.4. <i>db</i>	OID	asaDbPropOID	Adaptive Server Anywhere MIB エントリの OID ³
1.3.6.1.4.1.897.2.4.2.2.1.5. <i>db</i>	String	asaDbPropName	プロパティ名

¹ 値 : 1= サーバ、2= データベース

² 値 : 1= 統計、2= プロパティ、3= オプション

³ 返される OID にデータベース番号は含まれません。クエリ内でデータベース番号を使用するためには、あらかじめ OID にそのデータベース番号を追加しておく必要があります。

asaDbMetaData.asaDbOptMetaDataTable

このテーブルには、データベース・オプションについてのメタデータが格納されています。

値 *db* は、*asasnmplib* ファイル内のデータベース番号です。

OID	型	名前	戻り値
1.3.6.1.4.1.897.2.4.2.1.1.1. <i>db</i>	Integer32	asaDbOptIndex	<i>db</i>
1.3.6.1.4.1.897.2.4.2.1.1.2. <i>db</i>	Integer32	asaDbOptObjType	2 ¹
1.3.6.1.4.1.897.2.4.2.1.1.3. <i>db</i>	Integer32	asaDbOptType	3 ²
1.3.6.1.4.1.897.2.4.2.1.1.4. <i>db</i>	OID	asaDbOptOID	Adaptive Server Anywhere MIB エントリの OID ³
1.3.6.1.4.1.897.2.4.2.1.1.5. <i>db</i>	String	asaDbOptName	オプション名

¹ 値 : 1= サーバ、2= データベース

² 値 : 1= 統計、2= プロパティ、3= オプション

³ 返される OID にデータベース番号は含まれません。クエリ内でデータベース番号を使用するためには、あらかじめ OID にそのデータベース番号を追加しておく必要があります。

サーバ統計

次の表は、Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent を使用して検索できるデータベース・サーバ統計の OID と名前を示します。

値 *n* は、*asasnmplib* ファイル内のデータベース番号です。

OID	型	名前	統計情報
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.1. <i>n</i>	Integer32	srvStatActiveReq	ActiveReq
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.2. <i>n</i>	Integer32	srvStatAvailIO	AvailIO
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.3. <i>n</i>	Counter64	srvStatBytesReceived	BytesReceived
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.4. <i>n</i>	Counter64	srvStatBytesReceivedUncomp	BytesReceivedUncomp
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.5. <i>n</i>	Counter64	srvStatBytesSent	BytesSent

OID	型	名前	統計情報
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.6. <i>n</i>	Counter64	srvStatBytesSentUncomp	BytesSentUncomp
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.7. <i>n</i>	Counter64	srvStatCacheHitsEng	CacheHitsEng
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.8. <i>n</i>	Integer32	srvStatCachePinned	CachePinned
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.9. <i>n</i>	Counter64	srvStatCacheReadEng	CacheReadEng
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.10. <i>n</i>	Counter64	srvStatCacheReplacements	CacheReplacements
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.11. <i>n</i>	Integer32	srvStatCurrentCacheSize	CurrentCacheSize
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.12. <i>n</i>	Counter64	srvStatDiskReadEng	DiskReadEng
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.13. <i>n</i>	Integer32	srvStatFreeBuffers	FreeBuffers
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.14. <i>n</i>	Integer32	srvStatJavaGlobFix	JavaGlobFix
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.15. <i>n</i>	Integer32	srvStatLicensesInUse	LicensesinUse
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.16. <i>n</i>	Integer32	srvStatLockedHeapPages	LockedHeapPages
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.17. <i>n</i>	Counter64	srvStatMainHeapBytes	MainHeapBytes
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.18. <i>n</i>	Integer32	srvStatMainHeapPages	MainHeapPages
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.19. <i>n</i>	Integer32	srvStatMapPhysicalMemoryEng	MapPhysicalMemoryEng
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.20. <i>n</i>	Integer32	srvStatMaxCacheSize	MaxCacheSize
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.21. <i>n</i>	Integer32	srvStatMinCacheSize	MinCacheSize
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.22. <i>n</i>	Counter64	srvStatMultiPacketsReceived	MultiPacketsReceived
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.23. <i>n</i>	Counter64	srvStatMultiPacketsSent	MultiPacketsSent
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.24. <i>n</i>	Counter64	srvStatPacketsReceived	PacketsReceived
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.25. <i>n</i>	Counter64	srvStatPacketsReceivedUncomp	PacketsReceivedUncomp
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.26. <i>n</i>	Counter64	srvStatPacketsSent	PacketsSent
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.27. <i>n</i>	Counter64	srvStatPacketsSentUncomp	PacketsSentUncomp
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.28. <i>n</i>	Integer32	srvStatPeakCacheSize	PeakCacheSize
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.29. <i>n</i>	Integer32	srvStatRemoteputWait	RemoteputWait
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.30. <i>n</i>	Integer32	srvStatReq	Req

OID	型	名前	統計情報
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.31. <i>n</i>	Counter64	srvStatSendFail	SendFail
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.32. <i>n</i>	Integer32	srvStatTotalBuffers	TotalBuffers
1.3.6.1.4.1.897.2.1.1.33. <i>n</i>	Integer32	srvStatUnschReq	UnschReq

サーバ・プロパティ

次の表は、Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent を使用して検索できるデータベース・サーバ・プロパティの OID と名前を示します。

書き込み可能なプロパティには、アスタリスク記号 (*) が付いています。値 *n* は、*asasnmplib.ini* ファイル内のデータベース番号です。

OID	型	名前	プロパティ
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.1. <i>n</i>	String	srvPropC2	C2
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.2. <i>n</i>	String	srvPropCharSet	CharSet
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.3. <i>n</i>	String	srvPropCommandLine	CommandLine
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.4. <i>n</i>	String	srvPropCompactPlatformVer	CompactPlatformVer
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.5. <i>n</i>	String	srvPropCompanyName	CompanyName
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.6. <i>n</i>	String	srvPropConnsDisabled*	ConnsDisabled
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.7. <i>n</i>	String	srvPropConsoleLogFile	ConsoleLogFile
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.8. <i>n</i>	String	srvPropDefaultCollation	DefaultCollation
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.9. <i>n</i>	String	srvPropIdleTimeout	IdleTimeout
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.10. <i>n</i>	String	srvPropIsIQ	IsIQ
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.11. <i>n</i>	String	srvPropIsJavaAvailable	IsJavaAvailable
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.12. <i>n</i>	String	srvPropIsNetworkServer	IsNetworkServer
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.13. <i>n</i>	String	srvPropIsRuntimeServer	IsRuntimeServer
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.14. <i>n</i>	String	srvPropJavaObjectsEnabled	JavaObjectsEnabled

OID	型	名前	プロパティ
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.15. <i>n</i>	String	srvPropLanguage	Language
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.16. <i>n</i>	String	srvPropLegalCopyright	LegalCopyright
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.17. <i>n</i>	String	srvPropLegalTrademarks	LegalTrademarks
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.18. <i>n</i>	String	srvPropLicenseCount	LicenseCount
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.19. <i>n</i>	String	srvPropLicensedCompany	LicensedCompany
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.20. <i>n</i>	String	srvPropLicensedUser	LicensedUser
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.21. <i>n</i>	String	srvPropLicenseType	LicenseType
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.22. <i>n</i>	String	srvPropLivenessTimeout*	LivenessTimeout
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.23. <i>n</i>	String	srvPropMachineName	MachineName
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.24. <i>n</i>	String	srvPropMaxMessage	MaxMessage
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.25. <i>n</i>	String	srvPropMessageWindowSize	MessageWindowSize
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.26. <i>n</i>	String	srvPropName	Name
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.27. <i>n</i>	String	srvPropNativeProcessorArchitecture	NativeProcessorArchitecture
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.28. <i>n</i>	String	srvPropNumProcessorsAvail	NumProcessorsAvail
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.29. <i>n</i>	String	srvPropNumProcessorsMax	NumProcessorsMax
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.30. <i>n</i>	String	srvPropOmniIdentifier	OmniIdentifier
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.31. <i>n</i>	String	srvPropPageSize	PageSize
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.32. <i>n</i>	String	srvPropPlatform	Platform
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.33. <i>n</i>	String	srvPropPlatformVer	PlatformVer
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.34. <i>n</i>	String	srvPropProcessCPU	ProcessCPU
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.35. <i>n</i>	String	srvPropProcessCPUSystem	ProcessCPUSystem
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.36. <i>n</i>	String	srvPropProcessCPUUser	ProcessCPUUser
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.37. <i>n</i>	String	srvPropProcessorArchitecture	ProcessorArchitecture
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.38. <i>n</i>	String	srvPropProductName	ProductName
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.39. <i>n</i>	String	srvPropProductVersion	ProductVersion

OID	型	名前	プロパティ
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.40. <i>n</i>	String	srvPropQuittingTime*	QuittingTime
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.41. <i>n</i>	String	srvPropRememberLastStatement*	RememberLastStatement
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.42. <i>n</i>	String	srvPropRequestFilterConn	RequestFilterConn
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.43. <i>n</i>	String	srvPropRequestFilterDB	RequestFilterDB
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.44. <i>n</i>	String	srvPropRequestLogFile*	RequestLogFile
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.45. <i>n</i>	String	srvPropRequestLogging*	RequestLogging
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.46. <i>n</i>	String	srvPropRequestLogMaxSize	RequestLogMaxSize
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.47. <i>n</i>	String	srvPropStartTime	StartTime
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.48. <i>n</i>	String	srvPropTempDir	TempDir
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.49. <i>n</i>	String	srvPropThreads	Threads
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.50. <i>n</i>	String	srvPropTimeZoneAdjustment	TimeZoneAdjustment
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.51. <i>n</i>	String	srvPropHttpPorts	HttpPorts
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.52. <i>n</i>	String	srvPropHttpsPorts	HttpsPorts
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.53. <i>n</i>	String	srvPropProfileFilterConn	ProfileFilterConn
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.54. <i>n</i>	String	srvPropProfileFilterUser	ProfileFilterUser
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.55. <i>n</i>	String	srvPropRequestLogNumFiles	RequestLogNumFiles
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.56. <i>n</i>	String	srvPropIsFipsAvailable	IsFipsAvailable
1.3.6.1.4.1.897.2.1.2.57. <i>n</i>	String	srvPropFipsMode	FipsMode

データベース統計

次の表は、Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent を使用して検索できるデータベース統計の OID と名前を示します。

値 *n* は、*asasnmplib.ini* ファイル内のデータベース番号です。

OID	型	名前	プロパティ
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.1. <i>n</i>	Counter64	dbStatCacheHits	CacheHits
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.2. <i>n</i>	Integer32	dbStatCacheReadIndInt	CacheReadIndInt
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.3. <i>n</i>	Integer32	dbStatCacheReadIndLeaf	CacheReadIndLeaf
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.4. <i>n</i>	Counter64	dbStatCacheRead	CacheRead
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.5. <i>n</i>	Integer32	dbStatCacheReadTable	CacheReadTable
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.6. <i>n</i>	Integer32	dbStatChkpt	Chkpt
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.7. <i>n</i>	Integer32	dbStatChkptFlush	ChkptFlush
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.8. <i>n</i>	Integer32	dbStatChkptPage	ChkptPage
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.9. <i>n</i>	Integer32	dbStatCheckpointUrgency	CheckpointUrgency
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.10. <i>n</i>	Integer32	dbStatCheckpointLogBitmapSize	CheckpointLogBitmapSize
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.11. <i>n</i>	Integer32	dbStatCheckpointLogBitmapPagesWritten	CheckpointLogBitmapPagesWritten
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.12. <i>n</i>	Integer32	dbStatCheckpointLogCommitToDisk	CheckpointLogCommitToDisk
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.13. <i>n</i>	Integer32	dbStatCheckpointLogPageInUse	CheckpointLogPageInUse
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.14. <i>n</i>	Integer32	dbStatCheckpointLogPagesRelocated	CheckpointLogPagesRelocated
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.15. <i>n</i>	Integer32	dbStatCheckpointLogSavePreimage	CheckpointLogSavePreimage
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.16. <i>n</i>	Integer32	dbStatCheckpointLogSize	CheckpointLogSize
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.17. <i>n</i>	Integer32	dbStatCheckpointLogWrites	CheckpointLogWrites
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.18. <i>n</i>	Integer32	dbStatCheckpointLogPagesWritten	CheckpointLogPagesWritten
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.19. <i>n</i>	Integer32	dbStatCommitFile	CommitFile
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.20. <i>n</i>	Integer32	dbStatConnCount	ConnCount
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.21. <i>n</i>	Integer32	dbStatCurrIO	CurrIO
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.22. <i>n</i>	Integer32	dbStatCurrRead	CurrRead
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.23. <i>n</i>	Integer32	dbStatCurrWrite	CurrWrite
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.24. <i>n</i>	Integer32	dbStatDiskReadIndInt	DiskReadIndInt

OID	型	名前	プロパティ
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.25. <i>n</i>	Integer32	dbStatDiskReadIndLeaf	DiskReadIndLeaf
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.26. <i>n</i>	Counter64	dbStatDiskRead	DiskRead
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.27. <i>n</i>	Integer32	dbStatDiskReadTable	DiskReadTable
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.28. <i>n</i>	Counter64	dbStatDiskWrite	DiskWrite
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.29. <i>n</i>	Integer32	dbStatExtendDB	ExtendDB
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.30. <i>n</i>	Integer32	dbStatExtendTempWrite	ExtendTempWrite
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.31. <i>n</i>	Integer32	dbStatFullCompare	FullCompare
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.32. <i>n</i>	Integer32	dbStatGetData	GetData
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.33. <i>n</i>	Integer32	dbStatIdleCheck	IdleCheck
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.34. <i>n</i>	Integer32	dbStatIdleChkpt	IdleChkpt
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.35. <i>n</i>	Integer32	dbStatIdleChkTime	IdleChkTime
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.36. <i>n</i>	Integer32	dbStatIdleWrite	IdleWrite
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.37. <i>n</i>	Integer32	dbStatIndAdd	IndAdd
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.38. <i>n</i>	Integer32	dbStatIndLookup	IndLookup
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.39. <i>n</i>	Integer32	dbStatIOToRecover	IOToRecover
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.40. <i>n</i>	Integer32	dbStatJavaHeapSize	JavaHeapSize
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.41. <i>n</i>	Integer32	dbStatJavaNSSize	JavaNSSize
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.42. <i>n</i>	Integer32	dbStatLockTablePages	LockTablePages
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.43. <i>n</i>	Integer32	dbStatMapPages	MapPages
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.44. <i>n</i>	Integer32	dbStatMaxIO	MaxIO
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.45. <i>n</i>	Counter64	dbStatMaxRead	MaxRead
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.46. <i>n</i>	Integer32	dbStatMaxWrite	MaxWrite
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.47. <i>n</i>	Integer32	dbStatPageRelocations	PageRelocations
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.48. <i>n</i>	Integer32	dbStatProcedurePages	ProcedurePages
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.49. <i>n</i>	Integer32	dbStatQueryCachePages	QueryCachePages

OID	型	名前	プロパティ
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.50. <i>n</i>	Integer32	dbStatQueryLowMemoryStrategy	QueryLowMemoryStrategy
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.51. <i>n</i>	Counter64	dbStatQueryRowsMaterialized	QueryRowsMaterialized
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.52. <i>n</i>	Integer32	dbStatRecoveryUrgency	RecoveryUrgency
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.53. <i>n</i>	Integer32	dbStatLogFreeCommit	LogFreeCommit
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.54. <i>n</i>	Integer32	dbStatLogWrite	LogWrite
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.55. <i>n</i>	Integer32	dbStatRelocatableHeapPages	RelocatableHeapPages
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.56. <i>n</i>	Integer32	dbStatRollbackLogPages	RollbackLogPages
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.57. <i>n</i>	Integer32	dbStatTempTablePages	TempTablePages
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.58. <i>n</i>	Integer32	dbStatTriggerPages	TriggerPages
1.3.6.1.4.1.897.2.2.1.59. <i>n</i>	Integer32	dbStatViewPages	ViewPages

データベース・プロパティ

次の表は、Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent を使用して検索できるデータベース・プロパティの OID と名前を示します。

書き込み可能なプロパティには、アスタリスク記号 (*) が付いています。値 *n* は、*asasnmplib.ini* ファイル内のデータベース番号です。

OID	型	名前	プロパティ
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.1. <i>n</i>	String	dbPropAlias	Alias
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.2. <i>n</i>	String	dbPropAuditingTypes	AuditingTypes
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.3. <i>n</i>	String	dbPropBlankPadding	BlankPadding
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.4. <i>n</i>	String	dbPropBlobArenas	BlobArenas
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.5. <i>n</i>	String	dbPropCapabilities	Capabilities
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.6. <i>n</i>	String	dbPropCaseSensitive	CaseSensitive
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.7. <i>n</i>	String	dbPropCaseSensitivePasswords	CaseSensitivePasswords

OID	型	名前	プロパティ
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.8. <i>n</i>	String	dbPropCharSet	CharSet
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.9. <i>n</i>	String	dbPropChecksum	Checksum
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.10. <i>n</i>	String	dbPropClusteredIndexes	ClusteredIndexes
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.11. <i>n</i>	String	dbPropCollation	Collation
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.12. <i>n</i>	String	dbPropCompressedBTrees	CompressedBTrees
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.13. <i>n</i>	String	dbPropCompression	Compression
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.14. <i>n</i>	String	dbPropCurrentRedoPos	CurrentRedoPos
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.15. <i>n</i>	String	dbPropDBFileFragments	DBFileFragments
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.16. <i>n</i>	String	dbPropDriveType	DriveType
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.17. <i>n</i>	String	dbPropEncryption	Encryption
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.18. <i>n</i>	String	dbPropFile	File
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.19. <i>n</i>	String	dbPropFileSize	FileSize
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.20. <i>n</i>	String	dbPropFileVersion	FileVersion
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.21. <i>n</i>	String	dbPropFreePageBitMaps	FreePageBitMaps
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.22. <i>n</i>	String	dbPropFreePages	FreePages
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.23. <i>n</i>	String	dbPropGlobalDBId	GlobalDBId
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.24. <i>n</i>	String	dbPropHistogramHashFix	HistogramHashFix
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.25. <i>n</i>	String	dbPropHistograms	Histograms
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.26. <i>n</i>	String	dbPropIndexStatistics	IndexStatistics
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.27. <i>n</i>	String	dbPropIQStore	IQStore
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.28. <i>n</i>	String	dbPropJDKVersion	JDKVersion
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.29. <i>n</i>	String	dbPropLanguage	Language
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.30. <i>n</i>	String	dbPropLargeProcedureIDs	LargeProcedureIDs
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.31. <i>n</i>	String	dbPropLogFileFragments	LogFileFragments
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.32. <i>n</i>	String	dbPropLogMirrorName	LogMirrorName

OID	型	名前	プロパティ
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.33. <i>n</i>	String	dbPropLogName	LogName
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.34. <i>n</i>	String	dbPropLTMGeneration	LTMGeneration
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.35. <i>n</i>	String	dbPropLTMTrunc	LTMTrunc
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.36. <i>n</i>	String	dbPropMultiByteCharSet	MultiByteCharSet
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.37. <i>n</i>	String	dbPropName	Name
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.38. <i>n</i>	String	dbPropNamedConstraints	NamedConstraints
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.39. <i>n</i>	String	dbPropPageSize	PageSize
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.40. <i>n</i>	String	dbPropPreserveSource	PreserveSource
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.41. <i>n</i>	String	dbPropProcedureProfiling*	ProcedureProfiling
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.42. <i>n</i>	String	dbPropReadOnly	ReadOnly
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.43. <i>n</i>	String	dbPropRemoteTrunc	RemoteTrunc
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.44. <i>n</i>	String	dbPropSeparateCheckpointLog	SeparateCheckpointLog
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.45. <i>n</i>	String	dbPropSeparateForeignKeys	SeparateForeignKeys
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.46. <i>n</i>	String	dbPropStringHistogramsFix	StringHistogramsFix
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.47. <i>n</i>	String	dbPropSyncTrunc	SyncTrunc
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.48. <i>n</i>	String	dbPropTableBitMaps	TableBitMaps
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.49. <i>n</i>	String	dbPropTablesQualTriggers	TablesQualTriggers
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.50. <i>n</i>	String	dbPropTempFileName	TempFileName
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.51. <i>n</i>	String	dbPropTransactionsSpanLogs	TransactionsSpanLogs
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.52. <i>n</i>	String	dbPropVariableHashSize	VariableHashSize
1.3.6.1.4.1.897.2.2.2.53. <i>n</i>	String	dbPropUniqueIdentifier	UniqueIdentifier

データベース・オプション

次の表は、Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent を使用して検索できるデータベース・オプションの OID と名前を示します。

書き込み可能なオプションには、アスタリスク記号 (*) が付いています。値 *n* は、*asasmp.ini* ファイル内のデータベース番号です。

OID	型	名前	オプション
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.1. <i>n</i>	String	dbOptAllowNullsByDefault*	Allow_nulls_by_default
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.2. <i>n</i>	String	dbOptAnsiNull*	AnsiNull
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.3. <i>n</i>	String	dbOptAnsiBlanks*	Ansi_blanks
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.4. <i>n</i>	String	dbOptAnsiCloseCursorsOnRollback*	Ansi_close_cursors_on_rollback
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.5. <i>n</i>	String	dbOptAnsiIntegerOverflow*	Ansi_integer_overflow
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.6. <i>n</i>	String	dbOptAnsiPermissions*	Ansi_permissions
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.7. <i>n</i>	String	dbOptAnsiUpdateConstraints*	Ansi_update_constraints
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.8. <i>n</i>	String	dbOptAuditing*	Auditing
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.9. <i>n</i>	String	dbOptAuditingOptions*	Auditing_options
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.10. <i>n</i>	String	dbOptAutomaticTimestamp*	Automatic_timestamp
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.11. <i>n</i>	String	dbOptBackgroundPriority*	Background_priority
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.12. <i>n</i>	String	dbOptBlocking*	Blocking
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.13. <i>n</i>	Integer32	dbOptBlockingTimeout*	Blocking_timeout
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.14. <i>n</i>	String	dbOptChained*	Chained
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.15. <i>n</i>	Integer32	dbOptCheckpointTime*	Checkpoint_time
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.16. <i>n</i>	Integer32	dbOptCisOption*	Cis_option
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.17. <i>n</i>	Integer32	dbOptCisRowsetSize*	Cis_rowset_size
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.18. <i>n</i>	String	dbOptCloseOnEndtrans*	Close_on_endtrans
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.19. <i>n</i>	String	dbOptConnectionAuthentication*	Connection_authentication
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.20. <i>n</i>	String	dbOptContinueAfterRaiseerror*	Continue_after_raise_error
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.21. <i>n</i>	String	dbOptConversionError*	Conversion_error
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.22. <i>n</i>	String	dbOptCooperativeCommits*	Cooperative_commits

OID	型	名前	オプション
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.23.n	Integer32	dbOptCooperativeCommitTimeout*	Cooperative_commit_timeout
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.24.n	String	dbOptDatabaseAuthentication*	Database_authentication
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.25.n	String	dbOptDateFormat*	Date_format
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.26.n	String	dbOptDateOrder*	Date_order
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.27.n	String	dbOptDebugMessages*	Debug_messages
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.28.n	String	dbOptDedicatedTask*	Dedicated_task
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.29.n	Integer32	dbOptDefaultTimestampIncrement*	Default_timestamp_increment
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.30.n	String	dbOptDelayedCommits*	Delayed_commits
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.31.n	Integer32	dbOptDelayedCommitTimeout*	Delayed_commit_timeout
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.32.n	String	dbOptDivideByZeroError*	Divide_by_zero_error
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.33.n	String	dbOptEscapeCharacter*	Escape_character
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.34.n	String	dbOptExcludeOperators*	Exclude_operators
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.35.n	String	dbOptExtendedJoinSyntax*	Extended_join_syntax
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.36.n	String	dbOptFireTriggers*	Fire_triggers
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.37.n	Integer32	dbOptFirstDayOfWeek*	First_day_of_week
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.38.n	String	dbOptFloatAsDouble*	Float_as_double
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.39.n	String	dbOptForceViewCreation*	Force_view_creation
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.40.n	String	dbOptForXmlNullTreatment*	For_xml_null_treatment
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.41.n	Integer32	dbOptGlobalDatabaseId*	Global_database_id
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.42.n	Integer32	dbOptIsolationLevel*	Isolation_level
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.43.n	Integer32	dbOptJavaHeapSize*	Java_heap_size
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.44.n	String	dbOptJavaInputOutput*	Java_input_output
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.45.n	Integer32	dbOptJavaNamespaceSize*	Java_namespace_size
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.46.n	Integer32	dbOptJavaPageBufferSize*	Java_page_buffer_size

OID	型	名前	オプション
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.47.n	String	dbOptLockRejectedRows*	Lock_rejected_rows
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.48.n	String	dbOptLoginMode*	Login_mode
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.49.n	String	dbOptLoginProcedure*	Login_procedure
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.50.n	String	dbOptLogDetailedPlans*	Log_detailed_plans
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.51.n	Integer32	dbOptLogMaxRequests*	Log_max_requests
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.52.n	Integer32	dbOptMaxCursorCount*	Max_cursor_count
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.53.n	Integer32	dbOptMaxHashSize*	Max_hash_size
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.54.n	Integer32	dbOptMaxPlansCached*	Max_plans_cached
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.55.n	Integer32	dbOptMaxRecursiveIterations*	Max_recursive_iterations
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.56.n	Integer32	dbOptMaxStatementCount*	Max_statement_count
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.57.n	Integer32	dbOptMaxWorkTableHashSize*	Max_work_table_hash_size
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.58.n	Integer32	dbOptMinPasswordLength*	Min_password_length
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.59.n	Integer32	dbOptInternal	Internal
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.60.n	Integer32	dbOptNearestCentury*	Nearest_century
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.61.n	String	dbOptNonKeywords*	Non_keywords
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.62.n	String	dbOptODBCDistinguishCharAndVarchar*	ODBC_distinguish_char_and_varchar
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.63.n	String	dbOptOnCharsetConversionFailure*	On_charset_conversion_failure
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.64.n	String	dbOptOnTsqlError*	On_tsql_error
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.65.n	String	dbOptOptimisticWaitForCommit*	Optimistic_wait_for_commit
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.66.n	String	dbOptOptimizationGoal*	Optimization_goal
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.67.n	Integer32	dbOptOptimizationLevel*	Optimization_level
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.68.n	String	dbOptOptimizationLogging*	Optimization_logging
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.69.n	String	dbOptOptimizationWorkload*	Optimization_workload
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.70.n	Integer32	dbOptPinnedCursorPercentOfCache*	Pinned_cursor_percent_of_cache

OID	型	名前	オプション
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.71. <i>n</i>	Integer32	dbOptPrecision*	Precision
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.72. <i>n</i>	String	dbOptPrefetch*	Prefetch
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.73. <i>n</i>	String	dbOptPreserveSourceFormat*	Preserve_source_format
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.74. <i>n</i>	String	dbOptPreventArticlePkeyUpdate*	Prevent_article_pkey_update
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.75. <i>n</i>	String	dbOptQueryPlanOnOpen*	Query_plan_on_open
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.76. <i>n</i>	String	dbOptQuotedIdentifier*	Quoted_identifier
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.77. <i>n</i>	String	dbOptReadPastDeleted*	Read_past_deleted
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.78. <i>n</i>	Integer32	dbOptRecoveryTime*	Recovery_time
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.79. <i>n</i>	String	dbOptReplicateAll*	Replicate_all
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.80. <i>n</i>	String	dbOptReturnDateTimeAsString*	Return_date_time_as_string
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.81. <i>n</i>	String	dbOptReturnJavaAsString*	Return_java_as_string
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.82. <i>n</i>	String	dbOptRITriggerTime*	RI_trigger_time
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.83. <i>n</i>	String	dbOptRowCounts*	Row_counts
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.84. <i>n</i>	Integer32	dbOptScale*	Scale
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.85. <i>n</i>	String	dbOptSortCollation*	Sort_collation
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.86. <i>n</i>	String	dbOptSQLFlaggerErrorLevel*	SQL_flagger_error_level
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.87. <i>n</i>	String	dbOptSQLFlaggerWarningLevel*	SQL_flagger_warning_level
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.88. <i>n</i>	String	dbOptStringRtruncation*	String_rtruncation
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.89. <i>n</i>	String	dbOptSubsumeRowLocks*	Subsume_row_locks
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.90. <i>n</i>	String	dbOptSuppressTDSDebugging*	Suppress_TDS_debugging
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.91. <i>n</i>	String	dbOptTDSEmptyStringIsNull*	TDS_empty_string_is_null
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.92. <i>n</i>	Integer32	dbOptThreadCount*	Thread_count
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.93. <i>n</i>	Integer32	dbOptThreadStack*	Thread_stack
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.94. <i>n</i>	Integer32	dbOptThreadSwaps*	Thread_swaps
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.95. <i>n</i>	String	dbOptTimestampFormat*	Timestamp_format

OID	型	名前	オプション
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.96. <i>n</i>	String	dbOptTimeFormat*	Time_format
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.97. <i>n</i>	Integer32	dbOptTimeZoneAdjustment*	Time_zone_adjustment
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.98. <i>n</i>	String	dbOptTruncateDateValues*	Truncate_date_values
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.99. <i>n</i>	String	dbOptTruncateTimestampValues*	Truncate_timestamp_values
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.100. <i>n</i>	String	dbOptTruncateWithAutocommit*	Truncate_with_auto_commit
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.101. <i>n</i>	String	dbOptTsqlHexConstant*	Tsql_hex_constant
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.102. <i>n</i>	String	dbOptTsqlVariables*	Tsql_variables
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.103. <i>n</i>	String	dbOptUpdateStatistics*	Update_statistics
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.104. <i>n</i>	String	dbOptUpgradeDatabaseCapability*	Upgrade_database_capability
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.105. <i>n</i>	String	dbOptUserEstimates*	User_estimates
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.106. <i>n</i>	String	dbOptWaitForCommit*	Wait_for_commit
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.107. <i>n</i>	String	dbOptTempSpaceLimitCheck*	Temp_space_limit_check
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.108. <i>n</i>	Integer32	dbOptRemoteIdleTimeout*	Remote_idle_timeout
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.109. <i>n</i>	Integer32	dbOptInternal	Internal
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.110. <i>n</i>	String	dbOptODBCDescribeBinaryAsVarbinary*	ODBC_describe_binary_as_varbinary
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.111. <i>n</i>	String	dbOptRollbackOnDeadlock	Rollback_on_deadlock
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.112. <i>n</i>	String	dbOptIntegratedServerName*	Integrated_server_name
1.3.6.1.4.1.897.2.2.3.113. <i>n</i>	String	dbOptLogDeadlocks*	Log_deadlocks

第3章

RDBMS MIB リファレンス

この章の内容

この章では、RDBMS MIB 内のテーブルについて説明します。

RDBMS MIB

以下の項では、Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent を使用して検索できる値の OID を示します。デフォルトでは、RDBMS MIB は `C:\Program Files\Sybase\SQL Anywhere 9\snmp\RDBMS-MIB.mib` にあります。

rdbsDbTable

このテーブルは、システムにインストールされているデータベースについての情報を示します。

値 *db* は、*asasnmplib.ini* ファイル内のデータベース番号です。

OID	型	名前	戻り値
1.3.6.1.2.1.39.1.1.1.1.1.db	Integer	rdbsDbIndex	<i>db</i>
1.3.6.1.2.1.39.1.1.1.1.2.db	OID	rdbsDbPrivateMibOID	1.3.6.1.4.1.897.2
1.3.6.1.2.1.39.1.1.1.1.3.db	String	rdbsDbVendorName	property('CompanyName')
1.3.6.1.2.1.39.1.1.1.1.4.db	String	rdbsDbName	db_property('name')
1.3.6.1.2.1.39.1.1.1.1.5.db	String	rdbsDbContact	property('LicensedUser')

rdbsDbInfoTable

このテーブルは、システム上のデータベースについての追加情報を示します。

値 *db* は、*asasnmplib.ini* ファイル内のデータベース番号です。

OID	型	名前	戻り値
1.3.6.1.2.1.39.1.2.1.1.1.db	String	rdbsDbInfoProductName	property('PropertyName')
1.3.6.1.2.1.39.1.2.1.1.2.db	String	rdbsDbInfoVersion	property('ProductVersion')

OID	型	名前	戻り値
1.3.6.1.2.1.39.1.2.1.3.db	Integer	rdbmsDbInfoSizeUnits	dbInfoSizeAllocated と dbInfoSizeUsed に基づいて計算される 1= バイト 2=KB 3=MB 4=GB 5=TB (各単位はその1つ前の単位の1024倍)
1.3.6.1.2.1.39.1.2.1.4.db	Integer	rdbmsDbInfoSizeAllocated	db_property('pagesize') * db_property('filesize')
1.3.6.1.2.1.39.1.2.1.5.db	Integer	rdbmsDbInfoSizeUsed	db_property('pagesize') * (db_property('filesize') - db_property('freepages'))
1.3.6.1.2.1.39.1.2.1.6.db	String	rdbmsDbInfoLastBackup	NULL ¹

¹ この OID は、現在 Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent ではサポートされていません。

rdbmsDbParamTable

このテーブルは、システム上のデータベースの設定パラメータを示します。

値 *db* は *asasnmplib.ini* ファイル内のデータベース番号です。また、*n* は *asa.2.3* サブツリー内のオプションのインデックスです。

OID	型	名前	戻り値
1.3.6.1.2.1.39.1.3.1.1.db	String	rdbmsDbParamName	オプション名
1.3.6.1.2.1.39.1.3.1.2.db	Integer	rdbmsDbParamSubIndex	<i>n</i>

OID	型	名前	戻り値
1.3.6.1.2.1.39.1.3.1.3.db	OID	rdbmsDbParamID	このオプションに対応する Adaptive Server Anywhere MIB 内の OID
1.3.6.1.2.1.39.1.3.1.4.db	String	rdbmsDbParamCurrValue	オプション値
1.3.6.1.2.1.39.1.3.1.5.db	String	rdbmsDbParamComment	NULL ¹

¹ この OID は、現在 Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent ではサポートされていません。

rdbmsDbLimitedResourceTable

このテーブルは、各 DB 領域の空き領域についての情報を示します。表中の *n* は、以下に示すとおり、いずれかの DB 領域を表す値になります。

- 1 ～ 13 : 通常の DB 領域 (データベース内では番号 0 ～ 12)
- 14 : トランザクション・ログ・ファイル
- 15 : トランザクション・ログ・ミラー・ファイル
- 16 : テンポラリ・ファイル
- 17 : ライト・ファイル

値 *db* は、*asasnmplib.ini* ファイル内のデータベース番号です。

OID	型	名前	戻り値
1.3.6.1.2.1.39.1.4.1.1.n.db	String	rdbmsDbLimitedResourceName	DB 領域の名前、あるいは Transaction Log 、 Transaction Log Mirror 、 Temporary File 、または Write File
1.3.6.1.2.1.39.1.4.1.2.n.db	OID	rdbmsDbLimitedResourceID	1.3.6.1.4.1.897.2

OID	型	名前	戻り値
1.3.6.1.2.1.39.1.4.1.3. <i>n.db</i>	Integer	rdBmsDbLimitedResourceLimit	ディスク上の使用可能な空き領域 + 現在のファイル・サイズ (単位: バイト)
1.3.6.1.2.1.39.1.4.1.4. <i>n.db</i>	Integer	rdBmsDbLimitedResourceCurrent	現在のファイル・サイズ
1.3.6.1.2.1.39.1.4.1.5. <i>n.db</i>	Integer	rdBmsDbLimitedResource-Highwater	現在のサイズ
1.3.6.1.2.1.39.1.4.1.6. <i>n.db</i>	Integer	rdBmsDbLimitedResourceFailure	0 ¹
1.3.6.1.2.1.39.1.4.1.7. <i>n.db</i>	String	rdBmsDbLimitedResource-Description	"Bytes"

¹ この OID は、現在 Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent ではサポートされていません。

rdBmsSrvTable

このテーブルは、システム上の動作中またはインストール済みのデータベース・サーバを示します。

値 *db* は、*asasnmplib.ini* ファイル内のデータベース番号です。

OID	型	名前	戻り値
1.3.6.1.2.1.39.1.5.1.1. <i>db</i>	OID	rdBmsSrvPrivateMibOID	1.3.6.1.4.1.1897.2
1.3.6.1.2.1.39.1.5.1.2. <i>db</i>	String	rdBmsSrvVendorName	property('CompanyName')
1.3.6.1.2.1.39.1.5.1.3. <i>db</i>	String	rdBmsSrvProductName	property('ProductName')
1.3.6.1.2.1.39.1.5.1.4. <i>db</i>	String	rdBmsSrvContact	property('LicencedCompany')

rdBmsSrvInfoTable

このテーブルは、システム内のデータベース・サーバについての追加情報を示します。

値 *db* は、*asasnmplib.ini* ファイル内のデータベース番号です。

OID	型	名前	戻り値
1.3.6.1.2.1.39.1.6.1.1.db	Integer	rdbmsSrvInfoStartupTime	property('StartTime')
1.3.6.1.2.1.39.1.6.1.2.db	Integer	rdbmsSrvInfoFinishedTransactions	0 ¹
1.3.6.1.2.1.39.1.6.1.3.db	Integer	rdbmsSrvInfoDiskReads	property('DiskReadEng')
1.3.6.1.2.1.39.1.6.1.4.db	Integer	rdbmsSrvInfoLogicalReads	0 ¹
1.3.6.1.2.1.39.1.6.1.5.db	Integer	rdbmsSrvInfoDiskWrites	property('DiskWriteEng')
1.3.6.1.2.1.39.1.6.1.6.db	Integer	rdbmsSrvInfoLogicalWrites	0 ¹
1.3.6.1.2.1.39.1.6.1.7.db	Integer	rdbmsSrvInfoPageReads	0 ¹
1.3.6.1.2.1.39.1.6.1.8.db	Integer	rdbmsSrvInfoPageDiskOutOfWrites	0 ¹
1.3.6.1.2.1.39.1.6.1.9.db	Integer	rdbmsSrvInfoSpaces	0 ¹
1.3.6.1.2.1.39.1.6.1.10.db	Integer	rdbmsSrvInfoHandledRequests	property('Req')
1.3.6.1.2.1.39.1.6.1.11.db	Integer	rdbmsSrvInfoRequestRecvs	property('PacketsReceivedUncomp')
1.3.6.1.2.1.39.1.6.1.12.db	Integer	rdbmsSrvInfoRequestSends	property('PacketsSentUncomp')
1.3.6.1.2.1.39.1.6.1.13.db	Integer	rdbmsSrvInfoHighwaterInboundAssociations	0 ¹
1.3.6.1.2.1.39.1.6.1.14.db	Integer	rdbmsSrvInfoMaxInboundAssociations	0 ¹

¹ この OID は、現在 Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent ではサポートされていません。

rdbmsSrvParamTable

このテーブルは、Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent を使用して Adaptive Server Anywhere MIB を介して設定できるサーバ・オプションを示します。*n* はインデックスです。このインデックスの詳細は次のとおりです。

<i>n</i>	サーバ・オプション
1	ConnsDisabled
2	LivenessTimeout (デフォルト)
3	QuittingTime
4	RememberLastStatement
5	RequestLogFile
6	RequestLogging

値 *db* は、*asasnmplib.ini* ファイル内のデータベース番号です。

OID	型	名前	戻り値
1.3.6.1.2.1.39.1.7.1.1. <i>n.db</i>	String	rdbmsDbSrvParamName	オプション <i>n</i> の名前
1.3.6.1.2.1.39.1.7.1.2. <i>n.db</i>	Integer	rdbmsDbSrvParamSubIndex	<i>n</i>
1.3.6.1.2.1.39.1.7.1.3. <i>n.db</i>	OID	rdbmsDbSrvParamID	1.3.6.1.4.1.897.2
1.3.6.1.2.1.39.1.7.1.4. <i>n.db</i>	String	rdbmsDbSrvParamCurrValue	オプション <i>n</i> の現在の値
1.3.6.1.2.1.39.1.7.1.5. <i>n.db</i>	String	rdbmsDbSrvParamComment	オプション <i>n</i> の完全名

rdbmsSrvLimitedResourceTable

このテーブルには、サーバ設定パラメータについての情報が格納されています。

値 *db* は、*asasnmplib.ini* ファイル内のデータベース番号です。また、*n* はリソースのインデックスです。このインデックスの詳細は次のとおりです。

<i>n</i>	名前	リソース	リソースの制限
1	Connections	property('LicensesInUse')	property('LicenseCount')

<i>n</i>	名前	リソース	リソースの制限
2	Processors	property('NumProcessorsAvail')	property('NumProcessorsMax') これが 0 の場合、property('NumProcessorsAvail') が返される

OID	型	名前	戻り値
1.3.6.1.2.1.39.1.8.1.1.db	String	rdbmsSrvLimitedResourceName	リソース <i>n</i> の名前
1.3.6.1.2.1.39.1.8.1.2.db	OID	rdbmsSrvLimitedResourceID	このリソースに対応する Adaptive Server Anywhere MIB 内の OID
1.3.6.1.2.1.39.1.8.1.3.db	Integer	rdbmsSrvLimitedResourceLimit	リソース <i>n</i> の上限
1.3.6.1.2.1.39.1.8.1.4.db	Integer	rdbmsSrvLimitedResourceCurrent	リソース <i>n</i> の現在の値
1.3.6.1.2.1.39.1.8.1.5.db	Integer	rdbmsSrvLimitedResourceHighwater	リソース <i>n</i> の現在の値
1.3.6.1.2.1.39.1.8.1.6.db	Integer	rdbmsSrvLimitedResourceFailures	0 ¹
1.3.6.1.2.1.39.1.8.1.7.db	String	rdbmsSrvLimitedResourceDescription	リソース <i>n</i> の名前

¹ この OID は、現在 Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent ではサポートされていません。

索引

A

- ActiveReq プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 36
- Adaptive Server Anywhere MIB
 - Agent テーブル 32
 - asaDbOptMetaDataTable 36
 - asaDbPropMetaDataTable 35
 - asaDbStatMetaDataTable 34
 - asaMetaData テーブル 32
 - asaSrvPropMetaDataTable 33
 - asaSrvStatMetaDataTable 33
 - サーバ統計 36
 - サーバ・プロパティ 38
 - 説明 7
 - データベース・オプション 45
 - データベース統計 40
 - データベース・プロパティ 43
 - テーブルのリスト 32
- Adaptive Server Anywhere MIB リファレンス 31
- Adaptive Server Anywhere SNMP Extension Agent
 - asasmp.ini ファイル 14
 - 関数の実行 22
 - 再起動 16
 - サポートされる MIB 6
 - サポートされるプラットフォーム 4
 - ストアド・プロシージャの実行 22
 - 設定 12
 - 説明 3
 - 動的トラップ 25
- Agent テーブル
 - Adaptive Server Anywhere MIB 32
- Alias プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 43
- ALLOW_NULLS_BY_DEFAULT オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- ANSI_BLANKS オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- ANSI_CLOSE_CURSORS_ON_ROLLBACK オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- ANSI_INTEGER_OVERFLOW オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- ANSI_PERMISSIONS オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- ANSI_UPDATE_CONSTRAINTS オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- ANSINULL オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- asaDbOptMetaDataTable
 - Adaptive Server Anywhere MIB 36
- asaDbPropMetaDataTable
 - Adaptive Server Anywhere MIB 35
- asaDbStatMetaDataTable
 - Adaptive Server Anywhere MIB 34
- asasmp.ini ファイル
 - ASA SNMP Extension Agent に必要なファイル 14
- asaSrvPropMetaDataTable
 - Adaptive Server Anywhere MIB 33
- asaSrvStatMetaDataTable
 - Adaptive Server Anywhere MIB 33
- AUDITING_OPTIONS オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- AuditingTypes プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 43
- AUDITING オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- AUTOMATIC_TIMESTAMP オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- AvailIO プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 36

B

BACKGROUND_PRIORITY オプション	
ASA SNMP Extension Agent OID	46
BlankPadding プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	43
BlobArenas プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	43
BLOCKING_TIMEOUT オプション	
ASA SNMP Extension Agent OID	46
BLOCKING オプション	
ASA SNMP Extension Agent OID	46
BytesReceivedUncomp プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	36
BytesReceived プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	36
BytesSentUncomp プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	36
BytesSent プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	36

C

C2 プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	38
CacheHitsEng プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	36
CacheHits プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	40
CachePinned プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	36
CacheReadEng プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	36
CacheReadIndInt プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	40
CacheReadIndLeaf プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	40
CacheReadTable プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	40
CacheRead プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	40
CacheReplacements プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	36
Capabilities プロパティ	

ASA SNMP Extension Agent OID	43
CaseSensitivePasswords プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	43
CaseSensitive プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	43
CHAINED オプション	
ASA SNMP Extension Agent OID	46
CharSet プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	38, 43
CHECKPOINT_TIME オプション	
ASA SNMP Extension Agent OID	46
CheckpointLogBitmapPagesWritten プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	40
CheckpointLogBitmapSize プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	40
CheckpointLogCommitToDisk プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	40
CheckpointLogPageInUse プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	40
CheckpointLogPagesRelocated プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	40
CheckpointLogPagesWritten プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	40
CheckpointLogSavePreimage プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	40
CheckpointLogSize プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	40
CheckpointLogWrites プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	40
CheckpointUrgency プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	40
Checksum プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	43
ChkptFlush プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	40
ChkptPage プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	40
Chkpt プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	40
CIS_OPTION オプション	
ASA SNMP Extension Agent OID	46
CIS_ROWSET_SIZE オプション	
ASA SNMP Extension Agent OID	46
CLOSE_ON_ENDTRANS オプション	

ASA SNMP Extension Agent OID 46
 ClusteredIndexes プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 43
 Collation プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 43
 CommandLine プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 38
 CommitFile プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 40
 CompactPlatformVer プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 38
 CompanyName プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 38
 CompressedBTrees プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 43
 Compression プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 43
 ConnCount プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 40
 CONNECTION_AUTHENTICATION オプ
 ション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46
 ConnsDisabled プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 38
 ConsoleLogFile プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 38
 CONTINUE_AFTER_RAISERROR オプ
 ション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46
 CONVERSION_ERROR オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46
 COOPERATIVE_COMMIT_TIMEOUT オプ
 ション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46
 COOPERATIVE_COMMITS オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46
 CurrentCacheSize プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 36
 CurrentRedoPos プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 43
 CurrIO プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 40
 CurrRead プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 40

CurrWrite プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 40

D

DATABASE_AUTHENTICATION オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46
 DATE_FORMAT オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46
 DATE_ORDER オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46
 DBFileFragments プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 43
 DEBUG_MESSAGES オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46
 DEDICATED_TASK オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46
 DEFAULT_TIMESTAMP_INCREMENT オプ
 ション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46
 DefaultCollation プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 38
 DELAYED_COMMIT_TIMEOUT オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46
 DELAYED_COMMITS オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46
 DiskReadEng プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 36
 DiskReadIndInt プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 40
 DiskReadIndLeaf プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 40
 DiskReadTable プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 40
 DiskRead プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 40
 DiskWrite プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 40
 DIVIDE_BY_ZERO_ERROR オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46
 DriveType プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 43

E

- Encryption プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 43
- ESCAPE_CHARACTER オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- EXCLUDE_OPERATORS オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- ExtendDB プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 40
- EXTENDED_JOIN_SYNTAX オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- ExtendTempWrite プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 40

F

- FileSize プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 43
- FileVersion プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 43
- File プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 43
- FipsMode プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 38
- FIRE_TRIGGERS オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- FIRST_DAY_OF_WEEK オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- FLOAT_AS_DOUBLE オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- FOR_XML_NULL_TREATMENT オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- FORCE_VIEW_CREATION オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- FreeBuffers プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 36
- FreePageBitmaps プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 43
- FreePages プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 43
- FullCompare プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 40

G

- GetData プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 40
- GLOBAL_DATABASE_ID オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- GlobalDBId プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 43

H

- HistogramHashFix プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 43
- Histograms プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 43
- HttpPorts プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 38
- HttpsPorts プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 38

I

- iAnywhere.mib ファイル
 - 説明 7
 - ロケーション 32
- IdleCheck プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 40
- IdleChkpt プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 40
- IdleTimeout プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 38
- IdleWrite プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 40
- IndAdd プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 40
- IndexStatistics プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 43
- IndLookup プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 40
- INTEGRATED_SERVER_NAME オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- IOToRecover プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 40

IQStore プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	43
IsFipsAvailable プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	38
IsIQ プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	38
IsJavaAvailable プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	38
IsNetworkServer プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	38
ISOLATION_LEVEL オプション	
ASA SNMP Extension Agent OID	46
IsRuntimeServer プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	38

J

JAVA_HEAP_SIZE オプション	
ASA SNMP Extension Agent OID	46
JAVA_INPUT_OUTPUT オプション	
ASA SNMP Extension Agent OID	46
JAVA_NAMESPACE_SIZE オプション	
ASA SNMP Extension Agent OID	46
JAVA_PAGE_BUFFER_SIZE オプション	
ASA SNMP Extension Agent OID	46
JavaGlobFix プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	36
JavaHeapSize プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	40
JavaNSSize プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	40
JavaObjectsEnabled プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	38
JDKVersion プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	43

L

Language プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	38, 43
LargeProcedureIDs プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	43

LegalCopyright プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	38
LegalTrademarks プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	38
LicenseCount プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	38
LicensedCompany プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	38
LicensedUser プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	38
LicensesInUse プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	36
LicenseType プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	38
LivenessTimeout プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	38
LOCK_REJECTED_ROWS オプション	
ASA SNMP Extension Agent OID	46
LockedHeapPages プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	36
LockTablePages プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	40
LOG_DEADLOCKS オプション	
ASA SNMP Extension Agent OID	46
LOG_DETAILED_PLANS オプション	
ASA SNMP Extension Agent OID	46
LOG_MAX_REQUESTS オプション	
ASA SNMP Extension Agent OID	46
LogFileFragments プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	43
LogFreeCommit プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	40
LOGIN_MODE オプション	
ASA SNMP Extension Agent OID	46
LOGIN_PROCEDURE オプション	
ASA SNMP Extension Agent OID	46
LogMirrorName プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	43
LogName プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	43
LogWrite プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	40
LTMGeneration プロパティ	
ASA SNMP Extension Agent OID	43

LTMTTrunc プロパティ
ASA SNMP Extension Agent OID 43

M

MachineName プロパティ
ASA SNMP Extension Agent OID 38

MainHeapBytes プロパティ
ASA SNMP Extension Agent OID 36

MainHeapPages プロパティ
ASA SNMP Extension Agent OID 36

Management Information Base
説明 6

MapPages プロパティ
ASA SNMP Extension Agent OID 40

MapPhysicalMemoryEng プロパティ
ASA SNMP Extension Agent OID 36

MAX_CURSOR_COUNT オプション
ASA SNMP Extension Agent OID 46

MAX_HASH_SIZE オプション
ASA SNMP Extension Agent OID 46

MAX_PLANS_CACHED オプション
ASA SNMP Extension Agent OID 46

MAX_RECURSIVE_ITERATIONS オプション
ASA SNMP Extension Agent OID 46

MAX_STATEMENT_COUNT オプション
ASA SNMP Extension Agent OID 46

MAX_WORK_TABLE_HASH_SIZE オプション
ASA SNMP Extension Agent OID 46

MaxCacheSize プロパティ
ASA SNMP Extension Agent OID 36

MaxIO プロパティ
ASA SNMP Extension Agent OID 40

MaxMessage プロパティ
ASA SNMP Extension Agent OID 38

MaxRead プロパティ
ASA SNMP Extension Agent OID 40

MaxWrite プロパティ
ASA SNMP Extension Agent OID 40

MessageWindowSize プロパティ
ASA SNMP Extension Agent OID 38

MIB v
ASA SNMP Extension Agent でサポートされる
MIB 6
定義 6

MIN_PASSWORD_LENGTH オプション
ASA SNMP Extension Agent OID 46

MinCacheSize プロパティ
ASA SNMP Extension Agent OID 36

MultiByteCharSet プロパティ
ASA SNMP Extension Agent OID 43

MultiPacketsReceived プロパティ
ASA SNMP Extension Agent OID 36

MultiPacketsSent プロパティ
ASA SNMP Extension Agent OID 36

N

NamedConstraints プロパティ
ASA SNMP Extension Agent OID 43

Name プロパティ
ASA SNMP Extension Agent OID 38, 43

NativeProcessorArchitecture プロパティ
ASA SNMP Extension Agent OID 38

NEAREST_CENTURY オプション
ASA SNMP Extension Agent OID 46

NON_KEYWORDS オプション
ASA SNMP Extension Agent OID 46

NumProcessorsAvail プロパティ
ASA SNMP Extension Agent OID 38

NumProcessorsMax プロパティ
ASA SNMP Extension Agent OID 38

O

ODBC_DESCRIBE_BINARY_AS_VARBINARY オプション
ASA SNMP Extension Agent OID 46

ODBC_DISTINGUISH_CHAR_AND_VARCHAR オプション
ASA SNMP Extension Agent OID 46

OID v
Adaptive Server Anywhere MIB 31

- RDBMS MIB 52
 サーバ統計 36
 サーバ・プロパティ 38
 説明 6
 定義 6
 データベース・オプション 45
 データベース統計 40
 データベース・プロパティ 43
 OmniIdentifier プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 38
 ON_CHARSET_CONVERSION_FAILURE オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46
 ON_TSQL_ERROR オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46
 OPTIMISTIC_WAIT_FOR_COMMIT オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46
 OPTIMIZATION_GOAL オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46
 OPTIMIZATION_LEVEL オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46
 OPTIMIZATION_LOGGING オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46
 OPTIMIZATION_WORKLOAD オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46
- P**
- PacketsReceivedUncomp プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 36
 PacketsReceived プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 36
 PacketsSentUncomp プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 36
 PacketsSent プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 36
 PageRelocations プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 40
 PageSize プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 38, 43
 PeakCacheSize プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 36
- PINNED_CURSOR_PERCENT_OF_CACHE
 オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46
 PlatformVer プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 38
 Platform プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 38
 PRECISION オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46
 PREFETCH オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46
 PRESERVE_SOURCE_FORMAT オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46
 PreserveSource プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 43
 PREVENT_ARTICLE_PKEY_UPDATE オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46
 ProcedurePages プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 40
 ProcedureProfiling プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 43
 ProcessCPUSystem プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 38
 ProcessCPUUser プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 38
 ProcessCPU プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 38
 ProcessorArchitecture プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 38
 ProductName プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 38
 ProductVersion プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 38
 ProfileFilterConn プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 38
 ProfileFilterUser プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 38
- Q**
- QUERY_PLAN_ON_OPEN オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46

QueryCachePages プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 40

QueryLowMemoryStrategy プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 40

QueryRowsMaterialized プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 40

QuittingTime プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 38

QUOTED_IDENTIFIER オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46

R

rdbmsDbInfoTable
 説明 52

rdbmsSrvTable
 説明 55

rdbmsDbLimitedResourceTable
 説明 54

rdbmsDbParamTable
 説明 53

rdbmsDbTable
 説明 52

RDBMS-MIB.mib ファイル
 説明 10

 ロケーション 52

RDBMS MIB
 説明 10

 テーブルのリスト 52

rdbmsSrvInfoTable
 説明 55

rdbmsSrvLimitedResourceTable
 説明 57

rdbmsSrvParamTable
 説明 56

READ_PAST_DELETED オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46

ReadOnly プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 43

RECOVERY_TIME オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46

RecoveryUrgency プロパティ

 ASA SNMP Extension Agent OID 40

RelocatableHeapPages プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 40

RememberLastStatement プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 38

REMOTE_IDLE_TIMEOUT オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46

RemoteputWait プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 36

RemoteTrunc プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 43

REPLICATE_ALL オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46

RequestFilterConn プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 38

RequestFilterDB プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 38

RequestLogFile プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 38

RequestLogging プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 38

RequestLogMaxSize プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 38

RequestLogNumFiles プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 38

Req プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 36

RETURN_DATE_TIME_AS_STRING オプ
 ション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46

RETURN_JAVA_AS_STRING オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46

RI_TRIGGER_TIME オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46

ROLLBACK_ON_DEADLOCK オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46

RollbackLogPages プロパティ
 ASA SNMP Extension Agent OID 40

ROW_COUNTS オプション
 ASA SNMP Extension Agent OID 46

S

- SCALE オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- SendFail プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 36
- SeparateCheckpointLog プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 43
- SeparateForeignKeys プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 43
- Simple Network Management Protocol v
SNMP
 - ASA SNMP Extension Agent の使用 3
 - インストール 12
 - エージェント 6
 - 説明 6
 - 動的トラップ 25
 - トラップ 6
 - トラップの使用 23
 - マネージャ 6
- SNMP サービス
 - 再起動 13
- SORT_COLLATION オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- SQL_FLAGGER_ERROR_LEVEL オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- SQL_FLAGGER_WARNING_LEVEL オプ
ション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- SQL Anywhere Studio
 - マニュアル vi
- StartTime プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 38
- STRING_RTRUNCATION オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- StringHistogramsFix プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 43
- SUBSUME_ROW_LOCKS オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- SUPPRESS_TDS_DEBUGGING オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- SyncTrunc プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 43

T

- TableBitMaps プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 43
- TablesQualTriggers プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 43
- TDS_EMPTY_STRING_IS_NULL オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- TEMP_SPACE_LIMIT_CHECK オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- TempDir プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 38
- TempFileName プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 43
- TempTablePages プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 40
- THREAD_COUNT オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- THREAD_STACK オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- THREAD_SWAPS オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- Threads プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 38
- TIME_FORMAT オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- TIME_ZONE_ADJUSTMENT オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- TIMESTAMP_FORMAT オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- TimeZoneAdjustment プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 38
- TotalBuffers プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 36
- TransactionsSpanLogs プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 43
- TriggerPages プロパティ
 - ASA SNMP Extension Agent OID 40
- TRUNCATE_DATE_VALUES オプション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- TRUNCATE_TIMESTAMP_VALUES オプ
ション
 - ASA SNMP Extension Agent OID 46
- TRUNCATE_WITH_AUTO_COMMIT オプ
ション

索引

ASA SNMP Extension Agent OID 46
TSQL_HEX_CONSTANT オプション
ASA SNMP Extension Agent OID 46
TSQL_VARIABLES オプション
ASA SNMP Extension Agent OID 46

U

UniqueIdentifier プロパティ
ASA SNMP Extension Agent OID 43
UnschReq プロパティ
ASA SNMP Extension Agent OID 36
UPDATE_STATISTICS オプション
ASA SNMP Extension Agent OID 46
UPGRADE_DATABASE_CAPABILITY オプ
ション
ASA SNMP Extension Agent
OID:UPGRADE_DATABASE_CAPABILITY
おぶしょん :ASA SNMP Extension Agent
OID 46
USER_ESTIMATES オプション
ASA SNMP Extension Agent OID 46

V

VariableHashSize プロパティ
ASA SNMP Extension Agent OID 43
ViewPages プロパティ
ASA SNMP Extension Agent OID 40

W

WAIT_FOR_COMMIT オプション
ASA SNMP Extension Agent OID 46
Windows 2000
SNMP のインストール 12
Windows 2003
SNMP のインストール 12
Windows XP
SNMP のインストール 12

あ

アイコン
マニュアルで使用 xi

え

エージェント
説明 6

お

オブジェクト識別子 6
オプション
Adaptive Server Anywhere MIB 内のデータベー
ス・オプション 45

か

関数
ASA SNMP Extension Agent による実行 22

き

規則
表記 ix

さ

サーバ統計
ASA SNMP Extension Agent による検索 20
ASA SNMP Extension Agent の OID 36
サーバ・プロパティ
ASA SNMP Extension Agent による検索 20
ASA SNMP Extension Agent による設定 22
ASA SNMP Extension Agent の OID 38
サポート
ニュースグループ xiv
サポートされるプラットフォーム

ASA SNMP Extension Agent 4

す

ストアド・プロシージャ

ASA SNMP Extension Agent による実行 22

て

データベース・オプション

ASA SNMP Extension Agent による検索 20

ASA SNMP Extension Agent による設定 22

ASA SNMP Extension Agent の OID 45

データベース統計

Adaptive Server Anywhere MIB 40

ASA SNMP Extension Agent による検索 20

ASA SNMP Extension Agent の OID 40

データベース・プロパティ

ASA SNMP Extension Agent による検索 20

ASA SNMP Extension Agent による設定 22

ASA SNMP Extension Agent の OID 43

テクニカル・サポート

ニュースグループ xiv

と

統計

Adaptive Server Anywhere MIB 内のデータベース統計 40

ASA SNMP Extension Agent のサーバ統計 OID 36

動的トラップ

説明 25

トラップ

ASA SNMP Extension Agent による使用 23

説明 6, 23

動的トラップ 25

に

ニュースグループ

テクニカル・サポート xiv

ひ

表記

規則 ix

ふ

フィードバック

提供 xiv

マニュアル xiv

プロパティ

Adaptive Server Anywhere MIB 内のサーバ・プロパティ OID 38

Adaptive Server Anywhere MIB 内のデータベース・プロパティ 43

ま

マニュアル

SQL Anywhere Studio vi

マネージャ

説明 6

め

メタデータ・テーブル

Adaptive Server Anywhere MIB 32

ん

参照 OID 6

